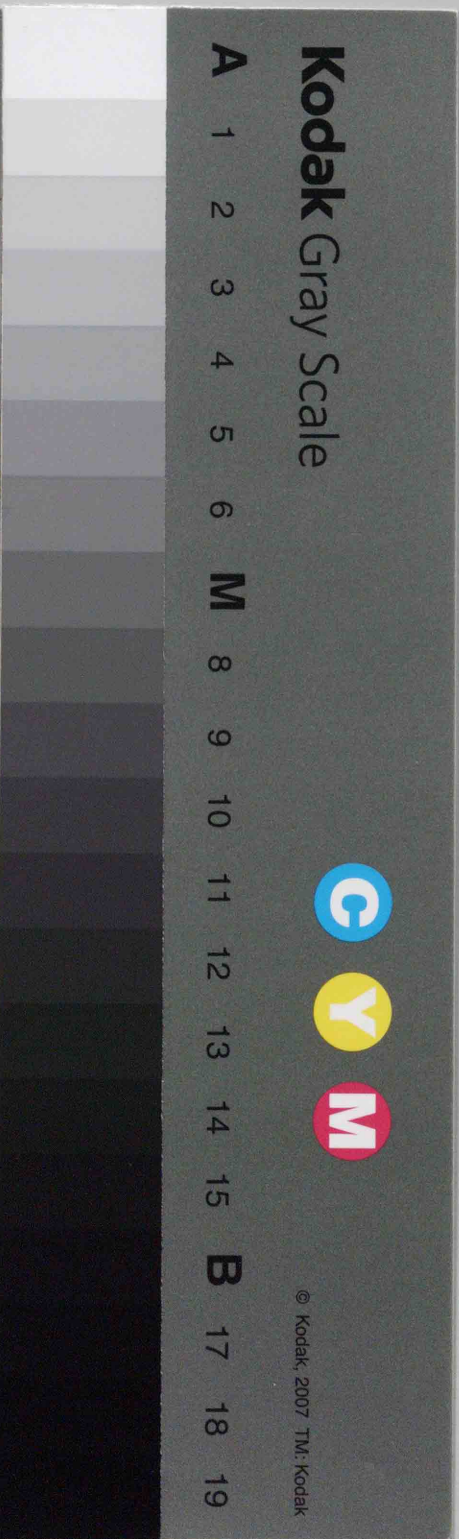
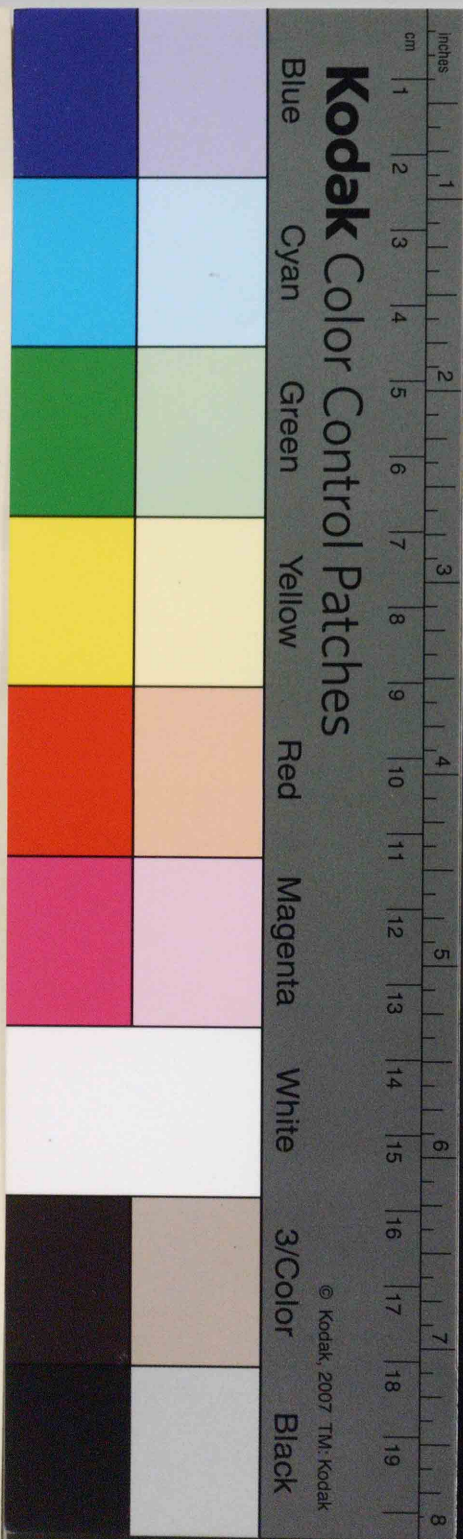


43410

教科書文庫

4
411
31-1936
20000
80766



教科書文庫  
4  
411  
31-1936  
2000080766

尋常小學  
算術書

第六學年

教師用

広島大学図書  
2000080766

省





32  
411  
AB12 +

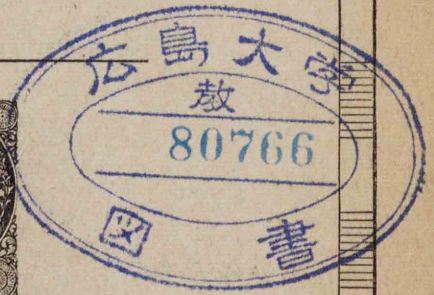
教科書文庫  
4  
411  
31-1936  
2000080766

資料室  
中央図書館

# 尋常小學 算術書

## 第六學年 教師用

広島大学図書  
2000080766



### 文 部 省



## 凡 例

1. 本書ハ尋常小學校第6學年算術科ノ教師用教科書ニ充ツル爲ニ編纂シタルモノナリ。
2. 本書ハ分チテ3篇トシ、1篇ヲ1學期ニ配當シタリ。然レドモ實際ノ授業ニ當リテハ適宜ニ斟酌ヲ加ヘ、生徒ノ能力及ビ其ノ他ノ情況ニ適應センコトヲ務ムベキナリ。
3. 本書ハ比例及ビ歩合算ノ簡易ナルモノニツキテ授ケ、其ノ問題ノ解法ニ習熟セシムルコトヲ主眼トシ、併セテ是マデ授ケタル事項ニツキテ復習スルモノトス。而シテ比例ヲ第1篇ニ、歩合算ヲ第2篇ニ、復習ヲ第3篇ニ配當シタリ。
4. 本書ハ兒童用教科書トノ連繫ヲ簡ニシ、彼此對照ノ煩ナカラシメシガ爲、兒童用教科書ノ各頁ヲ縮寫シタルモノヲ掲載セリ、書中各頁ノ外方ノ欄ニ記シタル部分即チ是ナリ。
5. 本書ニ於テハ各頁ノ内方ノ欄ニ其ノ頁ノ教授ニ關スル注意事項ヲ記シ、餘白ニ兒童用教科書ノ問題ト同一ノ番號ヲ附シテ類似ノ問題ヲ掲グルコトトシタリ。然レドモ問題ハ其ノ數限ナキヲ以テ教師ハ所掲ノモノノ外、類似ノモノヲ作りテ之ヲ課シ、殊ニ應用問題ハ時ト處トニ應ジテ生徒ノ了解シ得ル程度ノ事項ヲ選ビ問題ヲ作りテ之ヲ課スベシ。又本書ニ於テハ問題ノ答ヲ總ベテ各頁ノ下端ニ掲ゲタリ。



# 目 録

**I 比 例**

比.....1  
 比例式.....3  
 正比例.....4  
 反比例.....6  
 應用問題1.....8  
 複比複比例式.....12  
 複比例.....14  
 應用問題2.....18  
 連比.....23  
 比例配分.....24  
 應用問題3.....28

**II 步 合 算**

步合.....32  
 元高步合高.....34  
 應用問題4.....36  
 損益.....40

租稅.....44  
 利息.....48  
 公債株式.....54  
 應用問題5.....58

**III 復 習**

整數小數.....62  
 應用問題6.....63  
 應用問題7.....66  
 分數.....68  
 應用問題8.....69  
 應用問題9.....72  
 應用問題10.....74  
 應用問題11.....76  
 應用問題12.....78

## 第 6 I

\*甲數ノ乙數ニ對スル比又ハ略シテ甲對乙ノ比或ハ甲ト乙ノ比トハ甲數ガ乙數ノ幾倍ナルカ又ハ幾分ナルカトイフ甲乙2數ノ關係ナルコトヲ授ケ、且甲ノ乙ニ對スル比ト乙ノ甲ニ對スル比トハ相異ナルコトヲ例ヲ用ヒテ示シ、比ノ書キ方ヲ授クベシ。

\*\*甲數ノ乙數ニ對スル比ニ於テ甲ヲ前項、乙ヲ後項、前項ヲ後項ニテ割リタル商ヲ比ノ値トイフコトヲ授クベシ。

\*\*比ハ名數ノ間ニモ成立スルコト、比ヲナス名數ハ同種ノモノナルベキコト、名數ノ比ニテモ比ノ値ハ不名數ナルコト、單位ノ異ナル名數ノ比ハ同單位ニ直シテ比ノ値ヲ計算スベキコトヲ授クベシ。

## I 比 例

[比]

- (1) 12ハ4ノ何倍カ、4ハ12ノ何分ノ何カ、10ハ6ノ何倍カ。
- \* (2) 11ノ8ニ對スル比ヲ書ケ。35對100ノ比ヲ書ケ。9ト7.5ノ比ヲ書ケ。1 $\frac{1}{2}$ ト4ノ比ヲ書ケ。
- \*\* (3) 次ノ各ノ比ノ前項<sup>前</sup>ハ何カ、後項<sup>後</sup>ハ何カ。又比ノ値<sup>値</sup>ハ幾ラカ。
- 5:9    18:90    66:165    210:140  
 2: $\frac{1}{4}$      $\frac{1}{6}$ : $\frac{2}{9}$     12:13.2    0.8:9.6
- \*\* (4) 12圓50錢ノ50圓ニ對スル比ヲ書キ、其ノ値ヲ求メヨ。
- (5) 次ノ比ノ値ヲ求メヨ。
- |     |       |      |         |   |    |    |    |
|-----|-------|------|---------|---|----|----|----|
| 人   | 人     | 時    | 時       | m | m  | kg | kg |
| 3:2 | 10:12 | 9:30 | 24:18   |   |    |    |    |
| 日   | 日     | 時    | 日       | m | cm | kg | g  |
| 4:7 | 16:1  | 2:15 | 0.8:320 |   |    |    |    |

- (3)  $\frac{5}{9}$      $\frac{1}{5}$      $\frac{2}{5}$      $1\frac{1}{2}$   
           8     $\frac{3}{4}$      $\frac{10}{11}$      $\frac{1}{12}$
- (4)  $\frac{1}{4}$
- (5)  $1\frac{1}{2}$      $\frac{5}{6}$      $\frac{3}{10}$      $1\frac{1}{3}$   
            $\frac{4}{7}$      $\frac{2}{3}$      $13\frac{1}{3}$      $2\frac{1}{2}$



\* (6) 次ノ比ヲ出來ルダケ簡單ニナセ.

9:6 63:98 144:216 180:108

\*\* (7) 次ノ比ヲ整數ノ比ニ直シ, 出來ルダケ簡單ニナセ.

1/2 : 1/3 2/5 : 8/15 5/12 : 23/30 1 1/7 : 16

0.2 : 0.3 9 : 5.4 7.2 : 0.8 1.05 : 0.7

\*\* (8) 次ノ比ノ反比ヲ書キ, 其ノ値ヲ求メヨ.

8:9 16:12 4:8.4 7.8:6.5

(9) 學校ニ男生徒ガ 396 人ト女生徒ガ 384 人居ル. 男生徒數ノ女生徒數ニ對スル比ノ値ハ幾ラカ. 又女生徒數ノ男生徒數ニ對スル比ノ値ハ幾ラカ.

\*\* (10) 矩形ノ地面ガアル. 其ノ縦ハ 25m デ横ハ 40m デアル. 縦ト横ノ比ハ何程デアアルカ.

(6) 3:2 9:14 2:3 5:3

(7) 3:2 3:4 25:46 1:14  
2:3 5:3 9:1 3:2

(8) 1/8 3/4 2 1/10 5/6

(9) 1/32 32/33

(10) 5/8

\* 比ノ前項後項ハ夫々分數ノ分子分母ニ當ルヲ以テ兩項ニ同數ヲ掛ケ, 又ハ兩項ヲ同數ニテ割ルモ比ノ値ハ變ラズ, 隨ツテ比ノ兩項ニ公約數アラバ之ニテ割リテ兩項ヲ小サクナシ得ルコトヲ授クベシ.

\*\* 比ニ分數ノ項アルトキハ其ノ分母ノ公倍數ヲ兩項ニ掛ケ, 小數ノ項アルトキハ兩項ノ小數點ヲ同ジ桁數ダケ下ゲテ何レモ整數ノ比トナシ得ルコトヲ授クベシ.

\*\* 或比ノ反比トハ其ノ前項ト後項トヲ取替ヘタル比ナルコト, 反比ニ對シテ通常ノ比ヲ正比トイフコトヲ授クベシ. \*\*\* 比ノ値トイフベキヲ單ニ比トモイフコトアルヲ授ケ, 此ノ處ニテハ比ノ値ヲ求メシムベシ.

\* ニツノ比ノ等シキコトヲ示ス式ヲ比例式トイフコト, 比例式ノ外項内項ニツキテ授ケ, 外項ノ積ト内項ノ積トハ相等シキコトヲ教フベシ.

\*\* 比例式ノ 4 項ノ中, 3 項ヲ知レバ, 外項又ハ内項ノ中, 共ニ知レタル方ノ積ヲ他方ノ知レタル項ニテ割リテ知レザル項ヲ求メ得ルコト, 知レザル項ハ通常 x ニテ表スコトヲ授ケ, 比例式ノ解方ヲ教フベシ.

\*\* 比例式中ノ名數ノ比ハ單位ノ名ヲ取去リテ不名數ノ比ニ改メテ解クベキコトヲ注意スベシ. 然シ實際ニ於テハ一一書改ムルニ及バズ. \*\*\* 比例式ノ内項ノ積ト外項ノ積ト相等シキコトニヨリテ正否ヲ驗セシムベシ.

[比例式]

\* (1) 次ノ比例式ニツイテ外項ノ積ハ内項ノ積ニ等シイコトヲ驗セヨ.

3:5=18:30 16:12=2:1.5

\*\* (2) 12:9=8:x ヲ解ケ.

x = (9\*8)/12 = 6 答

(3) 次ノ比例式ヲ解ケ.

6:8=15:x 8:12=12:x

7:9=x:2.4 4 1/3 : 3=x:18

\*\* (4) 次ノ比例式ヲ解ケ.

3:5=12:x 9:8=x:300

\*\* (5) 次ノ比例式ハ正シイカ, 正シクナイカ.

2.5:3=16:19.2 1/2 : 2/3 = 9:15

(3) 20 18

1 13/15 26

(4) 20日 337.5m

(5) 正シイ 正シクナイ



(正比例)

\* (1) 白米 15kg の價ガ 4 圓 85 錢  
デアルト 12kg の價ハ幾ラカ.

$$\begin{array}{r} \text{kg} \quad \text{匁} \\ 15 \quad 485 \quad 15 : 12 = 485 : x \\ \text{kg} \quad \text{匁} \\ 12 \quad x \quad 4 \quad 97 \\ x = \frac{12 \times 485}{15} = 388 \\ \text{答 } 3 \text{圓} 88 \text{錢} \end{array}$$

(2) 鉛筆 6 本ノ價ガ 27 錢デア  
ルト同ジ鉛筆 16 本ノ價ハ幾ラカ.

(3) 大工ガ 8 日働イテ 18 圓ノ  
賃錢ヲ得タ. 此ノ大工ガ 15 日働  
クト幾ラノ賃錢ガ取レルカ.

(4) 人夫 7 人ノ賃錢ガ 9 圓 10  
錢デアルト 15 人ノ賃錢ハ何程カ.

(5) 6 時間ニ 32km ノ割デ歩ク  
ト 10.5 時間ニハ幾キロメートル  
行クコトガ出來ルカ.

- (2) 72 錢                      (3) 33 圓 75 錢  
(4) 19 圓 50 錢              (5) 56km

\* 米ノ量ト其ノ價トハ  
米ノ量ガ 2 倍, 3 倍, ... ト  
ナレバ其ノ價モ亦 2 倍,  
3 倍, ... トナリ, 米ノ量ガ  
 $\frac{1}{2}, \frac{1}{3}, \dots$  トナレバ其ノ價  
モ亦  $\frac{1}{2}, \frac{1}{3}, \dots$  トナル. 此  
ノ如キ關係ニアルコト  
ヲ米ノ量ト其ノ價トハ  
比例ストイフコトヲ授  
ケ, 一般ニ 2 量アリテ一  
方ガ幾倍カニナレバ他  
方モ亦同數倍スル如キ  
關係ニアルトキ此ノ 2  
量ハ互ニ比例ス又ハ正  
比例ストイフコトヲ教  
フベシ. 比例スル 2 量  
ニ於テハ一方ノ任意 2  
數ノ比ハ之ニ對應スル  
他方ノ 2 數ノ比ニ等シ  
キガ故ニ問題ヲ解クニ  
ハ例ノ如ク相對應スル  
2 量ヲ並記シ, 一方ガ他  
方ニ比例スルコトヲ確  
メ, 比例式ヲ作りテ計算  
スベキコトヲ授クベシ.

6. 垣ヲ造ルニ長サ  
8.5m デ 5 圓 10 錢カカツ  
タ. 此ノ割合デ長サガ  
50m ノ垣ヲ造ルニハ幾  
ラカカルカ.

7. 40 a ノ田地カラ  
米ガ 18 俵トレルト同ジ  
割合デ 1 ha ノ田地カラ  
米ガ幾俵トレルカ.

8. 或人數デ 30 日間  
ニ石炭ヲ 5 t 運ンダ.  
コレト同ジ人數デ 75 日  
間ニハ石炭何トン運ブ  
コトガ出來ルカ.

9. 或軍艦ガ 1 晝夜  
ノ間ニ 250 海里ヲ進行  
シタ. 此ノ割合ノ速サ  
デ進行スルト 150 海里  
ダケ行クニハ何時何分  
カカルカ.

10. 寫字生ガ字ヲ寫  
スニ  $1\frac{1}{2}$  時間ニ 5 枚書イ  
タ. 此ノ速サデ書クト  
 $18\frac{1}{2}$  枚書クニハドレダ  
ケカカルカ.

(6) 板塀ヲ造ルニ長サ 16m デ  
板ガ 50 枚イル. 此ノ割合デ長サ  
28m ノ板塀ヲ造ルニハ板ガ幾枚  
イルカ.

(7) 50 a ノ田カラ米ガ 22.5 俵  
トレルト幾ヘクタールノ田カラ  
米ガ 108 俵トレルカ.

(8) 農夫 20 人ガ或日數働イテ  
2.3ha ノ田ヲ耕シタ. 今同ジ日數  
ノ間ニ 3.795ha ノ田ヲ耕スニハ農  
夫ガ幾人イルカ.

(9) 汽車ガ 15 時間ニ 690 km 走  
ルト 24 時間ニハ何キロメートル  
走ルカ.

(10) 本ヲ讀始メテカラ 1 時 20  
分間ニ  $\frac{2}{5}$  ダケ讀ンダ. 此ノ割デ  
讀ムト残りヲ讀ムニドレホドカ  
カルカ.

- (6) 87.5 枚                      (7) 2.4ha  
(8) 33 人                        (9) 1104km  
(10) 2 時  
6. 30 圓                        7. 45 俵  
8. 12.5 t                        9. 14 時 24 分  
10. 5 時 33 分



〔反比例〕

\* (1) 人夫 10 人ガ 24 日カカル仕事ヲ 15 人デスルト幾日カカルカ。

$$\begin{array}{ccc} \text{人} & \text{日} & \\ 10 & 24 & 15:10=24:x \\ \text{人} & \text{日} & \\ 15 & x & \end{array}$$

$$x = \frac{10 \times 24}{15} = 16$$

1                      答 16日

(2) 人夫 6 人デスルト 12 日カカル仕事ヲ 8 日デ仕上ゲルニハ幾人イルカ。

(3) 毎時 4 km ツツ歩クト 7.5 時間デ行ケル所へ毎時 5 km ツツ歩いて行クト幾時間カカルカ。

(4) 自動車ガ 5 km 行ク時間ニ自轉車ハ 3 km 行クト, 自動車ガ 4.5 時間デ行ク道程ヲ自轉車ハ何時間デ行クカ。

(2) 9人  
(4) 7.5時

(3) 6時

\*一定ノ仕事ヲナスニ毎日働ク人数ガ 2 倍, 3 倍, …トナレバ要スル日數ハ  $\frac{1}{2}, \frac{1}{3}, \dots$ トナリ, 又働ク人数ガ  $\frac{1}{2}, \frac{1}{3}, \dots$ トナレバ日數ハ 2 倍, 3 倍, …トナル。此ノ如キ關係ニアルコトヲ人数ト日數トハ反比例ストイフコトヲ授ケ, 一般ニ 2 量アリテ一方ガ幾倍カニナレバ他方ハ同數分スル如キ關係ニアルトキ此ノ 2 量ハ互ニ反比例ストイフコトヲ教フベシ。反比例スル 2 量ニ於テハ一方ノ任意 2 數ノ比ハ之ニ對應スル他方ノ 2 數ノ反比ニ等シキガ故ニ問題ヲ解クニハ例ノ如ク相對應スル 2 量ヲ並記シ, 一方ガ他方ニ反比例スルコトヲ確メ, 比例式ヲ作りテ計算スベキコトヲ授クベシ。

5. 毎日 1 圓 50 錢ツツ使フト 36 日デナクナル金高ヲ毎日 1 圓 20 錢ツツ使フト幾日デナクナルカ。

6. 縦ガ 18 m デ横ガ 16 m ノ地面ガアル。此ノ地面ト同ジ廣サデ縦ガ 24 m ノ地面ノ横ハ何メートルカ。

7. 75 人 6 週間分ノ糧食ガアル。此ノ糧食ヲ 90 人デタベルト幾日分トナルカ。

8. 急行列車ガ 28 km 行ク時間ニ普通列車ハ 18 km 行クト, 急行列車ガ 12 時間デ行ク距リヲ普通列車デ行クト幾ラカカルカ。

9. 瓦ヲ運ブニ 1 時間ニ 600 枚ツツ運ブト 2.5 時間カカル。此ノ瓦ヲ 1 時間ニ 750 枚ツツ運ブト何時間カカルカ。

(5) 毎日 5 錢ツツ貯<sup>ツツ</sup>ヘルト 40 日カカル金高ヲ 25 日デ貯ヘルニハ毎日幾ラツツ貯ヘレバヨイカ。

(6) 間口 15 m 奥行 12 m ノ地面ガアル。コレト同ジ廣サデ奥行ガ 9 m ノ地面ノ間口ハ何程カ。

(7) 1 人 1 日 9 dl ツツトスルト或人数 187 日分ノ糧食<sup>リヤツ</sup>ガアル。コレヲ同ジ人数デ 1 人 1 日 8.5 dl ツツトスルト幾日分アルカ。

(8) 甲船ノ速サハ 12 ノットデ乙船ノ速サハ 10.5 ノットデアアル。甲ガ 14 時間デ行ク所ヲ乙ハ幾時間デ行クカ。

(9) 米ヲ車デ運ブノニ 1 回ニ 18 俵ツツ積ムト 20 回カカル。此ノ米ヲ 1 回ニ 2 俵ツツ多ク積ムト何回デ運ブコトガ出來ルカ。

(5) 8錢  
(7) 198日  
(9) 18回

(6) 20 m  
(8) 16時

5. 45日  
7. 35日  
9. 2時

6. 12 m  
8. 18時40分



〔應用問題 1〕

\* (1) 11米ノ價ガ1圓65錢ノ切レヲ7米買フニハ幾ライルカ。

(2) 女工ガ反物ヲ7日デ3反織ルト15反織ルニ幾日カカルカ。

\*\* (3) 3時間ニ16秆行ク割合デ20秆行クニハ何時何分カカルカ。

(4) 毎時24秆ノ速サノ自動車デ行クト2時40分カカル所へ毎時15秆ノ速サノ自轉車デ行クト何時何分カカルカ。

(5) 或仕事ヲ12日間デ仕上ゲルニハ毎日人夫ガ15人イル。此ノ仕事ヲ5日デ仕上ゲルニハ人夫ガ幾人イルカ。

(6) 職工ガ或仕事ニカカツテ15日ニ $\frac{2}{5}$ ダケシタ。残りノ仕事ヲ仕上ゲルニマダ幾日カカルカ。

- |                     |           |
|---------------------|-----------|
| (1) 1圓5錢            | (2) 35日   |
| (3) 3時45分           | (4) 4時16分 |
| (5) 36人             | (6) 22.5日 |
| 1. 40錢              | 3. 3.6km  |
| 4. $1\frac{1}{4}$ 時 |           |

此ノ處ニハ正比例及ビ反比例ニ關スル應用問題ヲ掲グ。

總ベテ問題ヲ解クニ際シ、先ヅ問題中ノ事實ガ正比例スルモノナルカ又ハ反比例スルモノナルカヲ考フベキコトヲ注意スベシ。

\*米ハメートルニ充テテ用フル字ナルコトヲ授クベシ。

\*\*秆ハキロメートルニ充テテ用フル字ナルコトヲ授クベシ。

1. 5米ガ8錢ノ針金25米ノ價ハ幾ラカ。

3. 30分間ニ2秆歩クト54分間ニハ何秆行クコトガ出來ルカ。

4. 1時間ニ汽車ハ30秆、電車ハ25秆進ムト電車デ1.5時カカル所ヲ汽車ハ何時間デ行クカ。

\*此ノ問題ノ如ク答ニ分數ヲ得テ其ノ意義ナキトキハ之ニ適當ナル解釋ヲ與フベシ。例ヘバ $21\frac{3}{7}$ 回トハ21回ト残りノ1回ハ7臺ノ $\frac{3}{7}$ 即チ3臺ニテ運ビ得ルコトヲ示スモノナルコトヲ説明スベシ。

7. 米ヲ運ブニ車1臺ニ30俵ヅツ積ムト8臺イル。此ノ米ヲ1臺ニ25俵ヅツ積ムト何臺イルカ。

8. 往ニ毎時5kmノ速サデ3時間カカツタ道ヲ歸リニハ4時間カカツタ。歸リノ速サハ毎時幾ラデアツタカ。

9. 米21ト麥31ト價ガ等シイトキ12圓デ買ヘルダケノ麥ト同ジ量ノ米ヲ買フニハ幾ライルカ。

\* (7) 荷車5臺デ30回ニ運ベル荷物ヲ7臺デ運ブト何回デ運ブコトガ出來ルカ。

(8) 或人ガ山へ登ツタ。上リニハ毎時2kmノ速サデ歩キ、下リニハ上リヨリモ毎時2.5km多ク歩イタ。上リニ6時間カカツタトスルト下リニハ何時何分カカツタカ。

(9) 上茶3kgノ價ト下茶5kgノ價ト等シイ。上茶1kgノ價ガ4圓デアルト下茶1kgノ價ハ幾ラデアルカ。

(10) 甲乙2人ノ會社員ガアル。甲ガ10月間ニ得ル給料ト乙ガ半年間ニ得ル給料ト相等シイ。甲ノ月給ガ120圓デアルト乙ノ月給ハ幾ラデアルカ。

- |                       |           |
|-----------------------|-----------|
| (7) $21\frac{3}{7}$ 回 | (8) 2時40分 |
| (9) 2圓40錢             | (10) 200圓 |
| 7. $9\frac{3}{5}$ 臺   | 8. 3.75km |
| 9. 18圓                |           |



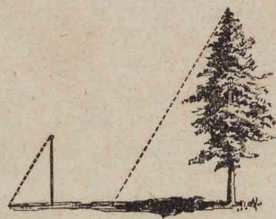
(11) 圓ノ周ガ直徑ニ對スル比ハ22ト7ノ比デアルトスレバ周ガ16.5 糎ノ圓ノ直徑ハ幾糎カ。

(12) 甲乙ニツノ圓ガアル。甲ト乙ノ直徑ノ比ガ6:7デアルトスレバ甲ノ周ガ72糎デアルト乙ノ周ハ何程カ。

(13) 正方形ノ1 辺ト對角線ノ比ガ5:7デアルトスレバ1 辺ガ1.6米ノ正方形ノ對角線ハ幾ラカ。

(14) 或人ガ立木ノ高サヲ測ラウト思ツテソノ影ノ長サヲ測ツタラ3.3米アツタ。其ノトキ長サ1.8米ノ棒ヲ地上ニ立テタラ影ノ長サガ1.08米アツタ。

此ノ立木ノ高サハ何米アルカ。



- (11) 5.25cm
- (12) 84cm
- (13) 2.24 m
- (14) 5.5 m

\*圓ノ周ガ直徑ニ對スル比ヲ圓周率トイフコトヲ授ケ、前學年ニ教ヘタル3.14ハ圓周率ノ略數ナルコト又此ノ處ニ掲ゲタル22:7ノ値モ略數ナルコトヲ注意シ、且糎ハセンチメートルニ充テテ用フル字ナルコトヲ授クベシ。

\*\*圓ノ周ノ直徑ニ對スル比ハ一定ノ數ナルヲ以テ圓ノ周ト直徑トハ互ニ正比例スルモノナルコトヲ授クベシ。

\*\*正方形ノ1 辺ト對角線トノ比ハ一定ノ數ナルコトヲ教ヘ、此ノ處ニ與ヘタル比ハ略數ナルコトヲ注意スベシ。

同ジ時刻ニ於テ地上ニ直立スル物ノ高サト其ノ影ノ長サトハ正比例スルモノナルコトヲ授クベシ。

\*瓦ハグラムニ充テテ用フル字ナルコトヲ授クベシ。

\*\*物ノ比重トハ其ノ目方ト之ト同ジ體積ノ水ノ目方ノ比ナルコトヲ授ケ、且坩ハキログラムニ充テテ用フル字ナルコトヲ授クベシ。

\*\*立ハリットルニ充テテ用フル字ナルコトヲ授クベシ。

槌子ニ二ツノ平行ナル力働キテ槌子ガ釣合フトキハ二ツノ力ノ大イサガ支點ヨリ其ノ働ク點ニ至ル距離ニ反比例スルコトヲ授クベシ。

16. 金ノ比重ハ19.3デア銀ノ比重ハ10.5デア。ココニ重サ172.2瓦ノ銀塊ガアル。コレト同體積ノ金塊ノ重サハ何瓦カ。

(15) 亞鉛65瓦ニ稀硫酸ヲカケルト水素ガ2瓦トレル。156瓦ノ亞鉛カラ水素ガ幾瓦トレルカ。

(16) 同ジ體積ノ物デハ其ノ目方ハ比重ニ比例スル。銅ノ比重ガ8.9デア鉛ノ比重ガ11.4デアルト2.67 坩ノ銅塊ト同ジ體積ノ鉛塊ノ目方ハ幾ラデアアルカ。

(17) 同ジ重サノ物デハ比重ハ體積ニ反比例スル。水1 坩ノ體積ガ1 立デアルト、アルコール1 坩ノ體積ハ幾立デアアルカ。水トアルコールノ比重ノ比ハ5:4デアアル。

(18) 槌子ガアル。支點カラ一方27糎ノ所ニ1.4 坩ノ物ヲカケタ。支點カラ他ノ方35糎ノ所ニ何坩ノ物ヲカケルト槌子ハ釣合フカ。

- (15) 4.8 g
- (16) 3.42kg
- (17) 1.251
- (18) 1.08kg

16. 316.52 g



(複比複比例式)

\* (1) ニツノ比 3:5 ト 7:6 ノ複比ヲ書キ、其ノ値ヲ求メヨ。

$$\frac{3:5}{7:6} = 3 \times 7 : 5 \times 6 = \frac{3 \times 7}{5 \times 6} = \frac{7}{10} \text{ 答}$$

(2) 次ノ複比ノ値ヲ求メヨ。

$$\begin{array}{l} 4:3 \quad 15:7 \quad 8.1:1.2 \\ 9:8 \quad 7:15 \quad 0.5:2 \\ 2:5 \quad 11:12 \quad 6\frac{2}{3}:5 \\ 6:9 \quad 6:3.3 \quad 3\frac{3}{7}:2\frac{4}{5} \\ 20:4 \quad 1.8:7 \end{array}$$

\*\* (3) 次ノ複比ヲ單比ニ直セ。

$$\begin{array}{l} 6:9 \quad 10:16 \quad 3.5:2.4 \\ 3:8 \quad 14:25 \quad 6:2.1 \end{array}$$

\*\* (4) 次ノ複比ノ値ヲ計算セヨ。

$$\begin{array}{l} 8:6 \quad 7:8 \quad 10:15 \\ \frac{m}{8}:\frac{m}{12} \quad \frac{人}{7}:\frac{人}{14} \quad \frac{g}{10}:\frac{g}{15} \\ 9:8.1 \end{array}$$

$$(2) \frac{1}{2} \quad 1 \quad \frac{11}{16}$$

$$\frac{1}{3} \quad \frac{3}{7} \quad \frac{10}{49}$$

(3) 1:4 7:20 25:6

(4)  $\frac{8}{9} \quad \frac{11}{16} \quad \frac{20}{27}$

\*ニツ以上ノ比ノ前項ノ積ヲ前項トシ、後項ノ積ヲ後項トスル比ヲ是等ノ比ノ複比トイフコト、複比ニ對シテ通常ノ比ヲ單比トイフコト及ビ複比ノ書キ方ヲ授ケ、複比ノ値ハ之ヲ組立ツル單比ノ値ノ積ニ等シキコトヲ注意スベシ。

\*\*複比ハ其ノ値ガ分數ナルトキハ其ノ分子ヲ前項トシ分母ヲ後項トスル單比ニ直シ得ルコトヲ授ケ、値ガ整數ナルトキハ之ヲ分母ガ1ナル假分數ト見ルベキコトヲ注意スベシ。

\*\*複比中ニ名數ノ比アルトキハ先ヅ之ヲ不名數ノ比ニ直シテ後其ノ値ヲ計算スベキコトヲ授クベシ。勿論計算ニ際シ之ヲ書改ムルニ及バズ。

\*ニツノ矩形ノ面積ノ比ハ横ガ相等シケレバ縦ノ比ニ等シク、縦ガ相等シケレバ横ノ比ニ等シキニヨリ縦モ横モ相等シカラザルトキハ縦ノ比ト横ノ比トノ複比ニ等シキコトヲ圖解ヲ用ヒテ説明スベシ。

\*\*複比ヲ含メル比例式ヲ複比例式トイフコト及ビ複比例式ニ對シテ通常ノ比例式ヲ單比例式トイフコトヲ授ケ、複比ハ之ヲ組立ツル比ノ前項ノ積ト後項ノ積トノ單比ニ改ムルコトヲ得ルガ故ニ複比例式ハ單比例式ニ準ジテ解キ得ルコトヲ授ケ其ノ方法ヲ教フベシ。

5. 縦ノ比ガ4:9デ、横ノ比ガ6:8デアル矩形ノ面積ノ比ヲ求メヨ。

\* (5) ニツノ矩形ガアル。其ノ縦ノ比ハ5:6デ横ノ比ハ9:8デアル。面積ノ比ヲ求メヨ。

\*\* (6)  $\left. \begin{array}{l} 5:8 \\ 4:7 \end{array} \right\} = 10:x \text{ ヲ解ケ。}$

$$x = \frac{\frac{2}{8} \times 7 \times \frac{2}{10}}{\frac{5}{1} \times \frac{4}{1}} = \frac{28}{10} \text{ 答}$$

(7) 次ノ複比例式ヲ解ケ。

$$\left. \begin{array}{l} 3:5 \\ 15:12 \end{array} \right\} = 1:x$$

$$\left. \begin{array}{l} 7:12 \\ 4:5 \end{array} \right\} = 14:x$$

$$\left. \begin{array}{l} 3:7 \\ 21:4 \end{array} \right\} = x:24$$

$$\left. \begin{array}{l} 4:5 \\ 4:5 \end{array} \right\} = x:6\frac{1}{4}$$

$$\left. \begin{array}{l} 5:6 \\ 4:5 \end{array} \right\}$$

(8) 次ノ複比例式ヲ解ケ。

$$\left. \begin{array}{l} \frac{日}{30}:\frac{日}{7} \\ \frac{時}{8}:\frac{時}{9} \\ \frac{人}{21}:\frac{人}{40} \end{array} \right\} = 36:x$$

$$\left. \begin{array}{l} \frac{km}{3.5}:\frac{km}{4} \\ \frac{時}{6}:\frac{時}{5} \\ \frac{日}{8}:\frac{日}{9} \end{array} \right\} = 7:x$$

(5) 15:16

(7)  $1\frac{1}{3} \quad 30$

$45 \quad 3\frac{1}{5}$

(8) 18圓  $7\frac{1}{2}$ 日

5. 1:3



〔複比例〕

\* (1) 人夫 5 人ノ 4 日間ノ 賃錢ガ 35 圓デアルト人夫 8 人ノ 7 日間ノ 賃錢ハ何程デアるか。

$$\begin{array}{r}
 \begin{array}{ccc}
 \text{人} & \text{日} & \text{円} \\
 5 & 4 & 35 \\
 8 & 7 & x
 \end{array} \\
 \begin{array}{ccc}
 & & 5:8 \\
 & & 4:7
 \end{array}
 \end{array}
 \left. \vphantom{\begin{array}{ccc} \text{人} & \text{日} & \text{円} \end{array}} \right\} = 35 : x$$

$$x = \frac{2}{1} \times \frac{7}{5} \times \frac{35}{4} = 98$$

答 98 圓

(2) 職工 12 人ガ 5 日間働イテ 150 圓ノ 賃錢ヲ得ルト同ジ職工 10 人ガ 8 日間ニ得ル 賃錢ハ幾ラデアるか。

(3) 馬 6 匹デ 5 日間ニ田地ヲ 4 ha 耕スト同ジ割合デ馬 4 匹ガ 15 日間ニ幾ヘクタールノ田地ヲ耕スコトガ出来るか。

(2) 200 圓

(3) 8ha

2. 138 圓 60 錢

3. 21.6ha

\* 先ヅ人数ト日数ト賃錢トノ相對應スル値ヲ並記シ、次ニ日数が變ラザレバ賃錢ハ人数ニ正比例シ、又人数が變ラザレバ賃錢ハ日数ニ正比例スルコトヲ確メ、其ノ下ニ何レモ正ト記シ、然ル後、例ニ示スガ如ク複比例式ヲ作りテ計算スベキコトヲ授クベシ。

複比例ノ問題ハ單比例式ヲ幾回モ用ヒテ解キ得ルモノナルコトヲ注意スベシ。

2. 職工 8 人 5 日間ノ 賃錢ガ 72 圓デアルト 11 人 7 日間ノ 賃錢ハ何程デアるか。

3. 牛 3 匹ガ 6 日間ニ田ヲ 5.4ha 耕スト同ジ割合デ牛 9 匹ガ 8 日間ニ田ヲ何程耕スコトガ出来るか。

\* 先ヅ人数ト毎日働ク時数ト日数トノ相對應スル値ヲ並記シ、次ニ毎日働ク時数が變ラザレバ日数ハ人数ニ反比例シ、又人数が變ラザレバ日数ハ毎日働ク時数ニ反比例スルコトヲ確メ、其ノ下ニ何レモ反ト記シ、然ル後、例ニ示スガ如ク複比例式ヲ作りテ計算ヲ行フベキコトヲ授クベシ。

5. 職工 7 人ガ毎日 10 時間働イテ 9 日デ出来ル仕事ヲ 6 人デ 2 週間ニ仕上ゲルニハ毎日幾時間働ケバヨイカ。

6. 毎時 4 km ノ速サデ毎日 10 時間歩イテ 3 日カカル道ノリヲ毎時 4.5 km ノ速サデ 2.5 日ニ行クニハ毎日何時何分ヅツ歩カネバナラヌカ。

\* (4) 人夫 8 人ガ毎日 9 時間働イテ 5 日カカル仕事ヲ 6 人ガ毎日 10 時間働クト幾日デ出来るか。

$$\begin{array}{r}
 \begin{array}{ccc}
 \text{人} & \text{時} & \text{日} \\
 8 & 9 & 5 \\
 6 & 10 & x
 \end{array} \\
 \begin{array}{ccc}
 & & 6:8 \\
 & & 10:9
 \end{array}
 \end{array}
 \left. \vphantom{\begin{array}{ccc} \text{人} & \text{時} & \text{日} \end{array}} \right\} = 5 : x$$

$$x = \frac{2}{4} \times \frac{3}{8} \times \frac{1}{5} \times \frac{5}{6} \times \frac{10}{10} = 6$$

答 6 日

(5) 大工 30 人ガ毎日 9 時間ツ働イテ 40 日デ出来上ル仕事ヲ 25 人デ 54 日間ニ仕上ゲルニハ毎日幾時間働カネバナラヌカ。

(6) 1 時間ニ 3.5 km ノ割デ毎日 10 時間歩イテ 2 日カカル道ヲ 1 時間ニ 4 km ノ割デ毎日 7 時間ヅツ歩クト幾日カカルカ。

(5) 8 時

(6) 2.5 日

5. 7.5 時

6. 10 時 40 分



\* (7) 職工 9 人ガ 5 日間働イテ  
賃錢 72 圓トレルト 15 人ガ 幾日間  
働イテ賃錢ガ 96 圓トレルカ。

$$\begin{array}{r} \text{人} \quad \text{日} \quad \text{圓} \\ 9 \quad 5 \quad 72 \\ \text{人} \quad \text{日} \quad \text{圓} \\ 15 \quad x \quad 96 \end{array} \left. \begin{array}{l} 15:9 \\ 72:96 \end{array} \right\} = 5:x$$

$$x = \frac{7 \times 96 \times 5}{15 \times 72} = 4$$

答 4 日

(8) 人足 4 人デ賃錢 72 圓トル  
ニハ 15 日働カネバナラヌ。 6 人  
デ賃錢 90 圓トルニハ 幾日働カネ  
バナラヌカ。

(9) 農夫 8 人デ 3 日間ニ田地  
ヲ 1.44 ha 耕スト同ジ割デ 12 日間  
ニ 3.6 ha ノ田地ヲ耕スニハ 幾人ノ  
農夫ガイルカ。

(8) 12.5 日 (9) 5 人

8. 14 日 9. 19  $\frac{1}{5}$  日

\* 先ツ人数ト日数ト賃  
錢トノ相對應スル値ヲ  
並記シ、次ニ賃錢ガ變ラ  
ザレバ日数ハ人数ニ反  
比例シ、又人数ガ變ラザ  
レバ日数ハ賃錢ニ正比  
例スルコトヲ確メ、人数  
ノ下ニハ反ト、賃錢ノ下  
ニハ正ト記シ、然ル後、例  
ニ示スガ如ク複比例式  
ヲ作リテ計算スベキコ  
トヲ授クベシ。

8. 人夫 25 人ガ 6 日  
間働イテ 112 圓 50 錢ノ  
賃錢ヲ得タ。此ノ割デ  
人夫 30 人ガ 315 圓ノ賃  
錢ヲ得ルニハ 幾日間働  
カネバナラヌカ。

9. 馬ガ 7 匹デ 8 日  
ノ間ニ枯草 525 kg フ食  
フトスルト同ジ割合デ  
馬 5 匹ガ枯草 900 kg フ  
食盡スニハ 幾日間カカ  
ルカ。

10. 間口ガ 6 m デ奥  
行ガ 9 m ノ家ヲ建テル  
ニ 1800 圓イル。コレト  
同ジ割デ間口ガ 8 m デ  
奥行ガ 12 m ノ家ヲ建テ  
ルニ 幾ライルカ。

11. 毎日 1 人ガ 50 錢  
ヅツ使フト 8 人 30 日分  
ノ金高ガアル。コレヲ  
毎日 1 人ガ 40 錢ヅツ 6  
人デ使フト 幾日間使フ  
コトガ出來ルカ。

12. 電車ト汽車ノ速  
サノ比ハ 9:8 デアル。  
汽車ガ 2 時間ニ 48 km 行  
クニ電車ガ 72 km 行  
クニ何時何分カカルカ。

× 13. 大工 18 人ガ毎日  
9 時間ヅツ働イテ 50 日  
間デ出來ル仕事ヲ丁度  
半分シタトキ 8 人ダケ  
他ノ仕事ニカハツタ。  
残りノ人数ガ毎日 10 時  
間ヅツ働クトアト 幾日  
デ出來上ルカ。

(10) 縦 26 m 横 20 m ノ地所ノ價  
ガ 3250 圓デアアル。コレト同ジ割  
合デ縦 28 m 横 15 m ノ地所ノ價ハ  
幾ラデアアルカ。

(11) 毎日 1 人ガ 9 dl ヅツタベ  
ルト 500 人 51 日分ノ米ガアル。  
コレヲ 720 人デ 1 人ガ毎日 8.5 dl  
ヅツタベルト 幾日分アルカ。

(12) 自動車ト自轉車ノ速サノ  
比ハ 5:3 デアル。自動車ガ 3 時  
間ニ 120 km 行クト自轉車ガ 84 km  
ヲ行クニハ 何時間カカルカ。

(13) 或仕事ヲ職工 7 人ガ 8 日  
カカツテ丁度半分ダケシタトキ  
働キガ元ノ職工ノ  $\frac{4}{5}$  ノ新シイ職  
工 10 人ガ代ツテ仕事ヲスルコト  
ニナツタ。残りノ仕事ヲ仕上ゲ  
ルニハ 幾日カカルカ。

(10) 2625 圓 (11) 37.5 日

(12) 3.5 時 (13) 7 日

10. 3200 圓 11. 50 日

12. 2 時 40 分 13. 40.5 日



## 〔應用問題2〕

(1) 學校ニ男生徒ガ 420 人ト女生徒ガ 408 人居ル。女生徒數ノ男生徒數ニ對スル比ヲ求メヨ。

(2) 甲ガ 9 時間デスル仕事ヲ乙ハ 7.5 時間デスル。甲ト乙トガ同時間ニスル仕事ノ比ヲ求メヨ。

(3) 1 時間ニ甲ハ 4.5 km 歩キ、乙ハ 4 km 歩ク。甲ト乙トノ速サノ比ヲ求メヨ。又甲ト乙トガ同ジ距離ヲ歩ク時間ノ比ヲ求メヨ。

(4) ニツノ矩形ガアル。其ノ縦ノ比ハ 4:5 デ、横ノ比ハ 7:6 デアル。面積ノ比ヲ求メヨ。

\* (5) ニツノ直方體ガアル。其ノ縦ノ比ハ 5:3 デ、横ノ比ハ 2:1.5 デ、高サノ比ハ 3:2 デアル。體積ノ比ヲ求メヨ。

(1) 34:35 (2) 5:6

(3) 9:8 8:9 (4) 14:15

(5) 10:3

3. 11:12 5. 5:3

此ノ處ニハ比、比例ノ復習ニ關スル應用問題ヲ掲グ。

\* ニツノ直方體ノ體積ノ比ハ横モ高サモ相等シケレバ縦ノ比ニ等シク、縦モ高サモ相等シケレバ横ノ比ニ等シク、縦モ横モ相等シケレバ高サノ比ニ等シキニヨリ、縦モ横モ高サモ相等シカラザルトキハ是等ノ比ノ複比ニ等シキコトヲ説明スベシ。

3. 甲ノ速サハ毎時 6 km デ乙ノ速サハ毎時 5.5 km デアル。甲ト乙トガ同距離ヲ行クニ要スル時間ノ比ヲ求メヨ。

5. 縦ノ比ガ 8:7 デ、横ノ比ガ 5:4 デ、高サノ比ガ 3.5:3 デアルニツノ直方體ノ體積ノ比ヲ求メヨ。

\* 比例ヲ用ヒテ解キ得ル問題ハ四則應用問題トシテ歸一法ニヨリテ解キ得ルガ故ニ以下ノ問題ニ於テハ歸一法ヲ用ヒテモ解カシムベシ。例ヘバ此ノ問題ヲ歸一法ニテ解ケバ次ノ如シ。

5 kg デハ 160 錢

1 kg デハ  $\frac{160}{5}$  錢

12 kg デハ  $\frac{160 \times 12}{5}$  錢

\*\* 先ヅ子供 6 人ハ大人幾人ニ當ルカヲ求ムベキコトヲ注意スベシ。

7. 人夫 16 人ガ 15 日カカル仕事ヲ 12 日デ仕上ゲルニハ人夫ガ幾人イルカ。

10. 牛 4 匹デモ馬 7 匹デモ 6.5 時間デ耕スコトノ出來ル田ヲ牛 2 匹ト馬 3 匹デ耕スト幾時間カカルカ。

\* (6) 白米 5 kg ノ代價ガ 1 圓 60 錢デアルト 12 kg ノ代價ハ幾ラデアルカ。

(7) 大工 12 人ガ 9 日カカル仕事ガアル。此ノ仕事ヲ 8 人デスルト幾日カカルカ。

(8) 自轉車デ行クト 1 時間カカル所ヲ自動車デハ 35 分デ行ケル。自動車デ 1 時 24 分カカル所ヲ自轉車デ行クト幾ラカカルカ。

(9) 男 3 人ノスル仕事ト女 5 人ノスル仕事ト等シイトスルト女 14 人ノスル仕事ヲ男ガスルト幾人イルカ。

\*\* (10) 大人 5 人デモ子供 12 人デモ 13 時間カカル仕事ヲ大人 4 人ト子供 6 人デスルト幾時間カカルカ。

(6) 3圓84錢 (7) 13.5日

(8) 2時24分 (9)  $8\frac{2}{5}$ 人

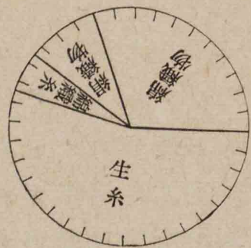
(10) 10時

7. 20人 10. 7時



\* (11) 下ノ圖ハ大正15年ニ我ガ國カラ輸出シタ品ノ主ナルモノノ割合ヲ示ス。

絹織物ガ1.3億圓デアルト生糸、綿織物、綿織糸ハ各何億何千万圓カ。



(12) 1時間ニ9回往復シ毎日10時間働イテ16日デ運ベル土ヲ1時間8回往復シテ毎日12時間働クト幾日デ運ベルカ。

\*\* (13) 馬12匹ガ10日間ニ石炭56噸ヲ運ブト馬14匹デ石炭49噸ヲ運ブニハ幾日カカルカ。

(14) 1俵13kg入ノ炭6俵ノ價ガ10圓40錢デアルト1俵15kg入ノ炭8俵ノ價ハ幾ラカ。

(11) 生糸7.3億圓絹織物4.1億圓綿織糸0.7億圓

(12) 15日 (13) 7.5日

(14) 16圓

12. 9時

\*先ツ圓ノ二ツノ半徑ト其ノ間ニアル圓ノ弧トニテ圍マレタル形ヲ扇形トイヒ、二ツノ半徑ノ間ノ角ヲ扇形ノ角トイフコト、同ジ圓ニ於ケル扇形ノ面積ハ其ノ角ニ比例スルコトヲ授ケ、然ル後、圖ニツキテ四ツノ扇形ノ角ヲ測リ面積ノ比ヲ求メテ計算セシムベシ。圖ニ於テハ圓周ヲ36等分シアルヲ以テ1分畫ノ $\frac{1}{10}$ マデ讀ミテ扇形ノ角ヲ測ラシムベシ。

\*\* 題ハトンニ充テテ用フル字ナルコトヲ授クベシ。

12. 毎時600枚ヅツ毎日10時間働キ3日デ運ビ終ル瓦ヲ毎時800枚ヅツ2.5日デ運ブニハ毎日幾時間働クベキカ。

\* 矩形ノ面積ハ縦ノ長サト横ノ長サトニ比例スルコトヲ注意スベシ。  
\*\* 或數ヲ二ツ掛合ハセタル積ヲ其ノ數ノ2乗又ハ平方トイフコトヲ授ケ、正方形ハ縦横ノ相等シキ矩形ナルヲ以テ其ノ面積ハ1辺ノ2乗ニ比例スルコトヲ授クベシ。

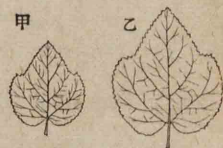
\*\* 圓ノ面積ハ其ノ直径ト相等シキ辺ヲ有スル正方形ノ面積ノ約0.785倍ナルヲ以テ其ノ直径隨ツテ半徑ノ平方ニ比例スルコトヲ授クベシ。  
\* 異ナル物ヲ相似形トイヒ、相似形ノ面積ハ對應スル長サノ平方ニ比例スルコトヲ授ケ、圖ニツキテ2枚ノ葉ノ長サヲ測リテ其ノ比ヲ求メ面積ヲ計算セシムベシ。

\* (15) 甲乙兩矩形ノ縦ノ比モ横ノ比モ4:3デ甲ノ面積ガ16平方種デアルト乙ノ面積ハ何程カ。

\*\* (16) 正方形ノ面積ハ1辺ノ長サノ2乗ニ比例スル。甲乙二ツノ正方形ガアツテ其ノ1辺ノ比ガ5:6デ、甲ノ面積ガ100平方種デアルト乙ノ面積ハ幾ラカ。

\*\* (17) 圓ノ面積ハ直径ノ平方ニ比例スル。甲乙二ツノ圓ノ直径ノ比ガ4:5デ、甲ノ面積ガ20平方米デアルト乙ノ面積ハ幾ラカ。

\*\* (18) 相似形ノ面積ハ對應スル長サノ平方ニ比例スル。下ノ圖ハ桑ノ葉デ甲ノ面積ガ40平方種デアルト乙ノ面積ハ幾平方種カ。



(15) 9平方種  
(17) 31.25平方米

(16) 144平方種  
(18) 90平方種



\***(19)** 甲乙二ツノ直方體ノ縦ノ比ハ 2:3,横ノ比ハ 1:2,高サノ比ハ 4:3デ,甲ノ體積ガ 80 立方糎デアルト乙ノ體積ハ幾立方糎カ。

\*\***(20)** 立方體ノ體積ハ 1 稜ノ長サノ 3 乗ニ比例スル。 甲乙二ツノ立方體ノ 1 稜ノ比ガ 1:3デ甲ノ體積ガ 50 立方糎デアルト乙ノ體積ハ何程デアるか。

\*\***(21)** 球ノ體積ハ直徑ノ立方ニ比例スル。 甲乙二ツノ球ノ直徑ノ比ガ 4:5デ甲ノ體積ガ 1.28 立方米デアルト乙ノ體積ハ何程カ。

\*\***(22)** 相似形ノ體積ハ對應スル長サノ立方ニ比例スル。 甲乙二ツノ雞卵<sup>ケイラン</sup>ガアツテ其ノ長サノ比ガ 3:4デ甲ノ體積ガ 40.5 ccデアルト乙ノ體積ハ幾ラデアるか。

(19) 180cc                      (20) 1350cc

(21) 2.5 立方米                (22) 96cc

22. 283.5cc

\*直方體ノ體積ハ縦ト横ト高サトニ比例スルコトヲ注意スベシ。

\*\*或數ヲ三ツ掛合ハセタル積ヲ其ノ數ノ 3 乗又ハ立方トイフコトヲ授ケ,立方體ハ縦横高サノ相等シキ直方體ナルヲ以テ其ノ體積ハ 1 稜ノ 3 乗ニ比例スルコトヲ授クベシ。

\*\*球ノ體積ハ其ノ直徑ト相等シキ稜ヲ有スル立方體ノ體積ノ約 0.52 倍ナルヲ以テ其ノ直徑隨ツテ半徑ノ立方ニ比例スルコトヲ授クベシ。

\*\*相似形ノ體積ハ對應スル長サノ立方ニ比例スルコトヲ授クベシ。

22. 二ツノ林檎ノ差渡シノ比ガ 2:3デ小サイ方ノ體積ガ 84 ccデアルト大キイ方ハ何程カ。

\*三ツ以上ノ數アリテ其ノ相互ノ比ヲ一ツニ纏メテ書表シタルモノヲ是等ノ數ノ連比トイフコトヲ授ケ,連比ノ書キ方ヲ教フベシ。

\*\*連比ニ於テモ通常ノ比ニ於ケルガ如ク其ノ各項ニ同ジ數ヲ掛ケ又ハ各項ヲ同ジ數ニテ割ルモ比ハ變ラズ,隨ツテ各項ニ公約數アラバ之ニテ割り,分數ノ項アラバ分母ノ公倍数ヲ掛ケ,小數ノ項アラバ小數點ヲ同ジ桁數ダケ下ゲテ連比ヲ簡單ニナシ得ルコトヲ授クベシ。

\*\*二ツノ比ニ於テ乙ニ對應スル數ガ相等シカラザルヲ以テ之ヲ相等シクスル爲ニ第 1 ノ比ノ兩項ニ 3 ヲ掛ケ第 2 ノ比ノ兩項ニ 5 ヲ掛クベキコトヲ授クベシ。

[連比]

\***(1)** 4ト5ト7ノ連比ヲ書ケ。

\*\***(2)** 次ノ連比ヲ簡單ニナセ。

2:4:8    12:30:54    15:60:90

1:2: $\frac{1}{3}$     2: $\frac{1}{2}$ : $\frac{2}{3}$     0.9:1.8:3

\*\***(3)** 甲數ト乙數ノ比ガ 4:5デ乙數ト丙數ノ比ガ 3:2デアル。

甲乙丙ノ連比ヲ求メヨ。

甲      乙      丙  
4      :      5

          3      :      2

4×3 : 5×3 : 5×2

12 : 15 : 10 答

**(4)** 甲ト乙ノ比ガ 3:4,乙ト丙ノ比ガ 6:5デアル。 甲乙丙ノ連比ヲ求メヨ。

**(5)** 甲ト乙ノ比ハ 1: $\frac{2}{3}$ デ,乙ト丙ノ比ハ 5:4デアル。 甲乙丙ノ連比ヲ求メヨ。

**(2)** 1:2:4    2:5:9    1:4:6

3:6:1    12:3:4    3:6:10

**(4)** 9:12:10

**(5)** 15:10:8



(比例配分)

\* (1) 金 60 圓ヲ 3, 4, 5 ニ比例スルヤウニ分テ.

3+4+5=12

60 x 3/12 = 15

60 x 4/12 = 20

60 x 5/12 = 25

答 15圓 20圓 25圓

(2) 金 100 圓ヲ 2, 3 ニ比例スルヤウニ分ケヨ.

(3) 金 450 圓ヲ 5, 7, 13 ノ三ツノ數ニ比例スルヤウニ分ケヨ.

(4) 金 40 圓ヲ二ツニ分ケテ其ノ比ガ 1/2 : 1/3 ニナルヤウニセヨ.

(5) 甲ハ 7 日間乙ハ 12 日間働イテ合計 34 圓 20 錢ノ賃錢ヲ得タ. コレヲ日數ノ割ニ分ケルト甲乙ハ各幾ラ取レバヨイカ.

- (2) 40圓, 60圓
(3) 90圓, 126圓, 234圓
(4) 24圓, 16圓
(5) 甲12圓60錢乙21圓60錢

\*先ヅ或數ヲ幾ツカノ與ヘラレタル數ニ比例スルヤウニ分ツトハ分タレタル部分ノ連比ガ與ヘラレタル數ノ連比ニ等シクナルヤウニ其ノ數ヲ分ツコトナルコト, 其ノ算法ヲ比例配分トイフコトヲ授ケ, 次ニ此ノ例ニ於テハ 3, 4, 5 ノ和 12 ガ 60 圓ニ當ルヲ以テ 3, 4, 5 ノ各ガ 12 ニ對スル比ハ求ムル所ノ三ツノ金高ガ 60 圓ニ對スル比ニ等シキコトヲ了解セシメ下ノ比例式

12 : 3 = 60 : x

12 : 4 = 60 : x

12 : 5 = 60 : x

ヲ作リテ答ヲ求メシムベシ. 但シ實際ニ於テハ例ニ示スガ如ク比例式ヲ書クコトナクシテ計算ヲ行ハシムルヲ可トス.

6. 梨ガ 48 アル. コレヲ 3 人ノ子供ニ分ケルニ太郎ガ 5, 次郎ガ 4, 三郎ガ 3 ノ割合ニナルヤウニスレバ各幾ツヲ得ルカ.

7. 金 9 圓ヲ三ツニ分ケテ其ノ連比ガ 1/3 ト 1/4 ト 1/6 ノ比ニナルヤウニセヨ.

8. 甲乙丙 3 人ノ所持金ハ合ハセテ 21 圓デアアル. サウシテ甲ノ所持金ト乙ノ所持金ノ比ハ 5 : 4 デ, 乙ノ所持金ト丙ノ所持金ノ比ハ 3 : 2 デアル. 甲乙丙ノ所持金ハ各幾ラカ.

9. 甲乙丙 3 人ガ共同デ商賣ヲ始メルニ甲ハ 1000 圓, 乙ハ 800 圓, 丙ハ 700 圓ノ金ヲ出シタ. 利益金 474 圓ヲ出金高ノ比ニ分ケルト甲乙丙ノ分前ハ各何程カ.

(6) 金 760 圓ヲ 3 人ノ子供ニ分ケルニ太郎ガ 5 圓, 次郎ガ 3 圓, 三郎ガ 2 圓ノ割ニスルト各幾圓ヲ得ルカ.

(7) 金 195 圓ヲ三ツニ分ケテソノ連比ガ 1 : 2/3 : 1/2 ニナルヤウニセヨ.

(8) 林檎ガ 94 アル. 之ヲ甲乙丙 3 人ニ分ケルニ甲ノ取分ト乙ノ取分ノ比ハ 4 : 3 デ, 乙ノ取分ト丙ノ取分ノ比ハ 5 : 4 ニナルヤウニスルニハ各幾ツ取レバヨイカ.

(9) 甲ハ 4200 圓, 乙ハ 2500 圓, 丙ハ 3000 圓出シテ共ニ商業ヲ始メタラ 3880 圓ノ利益ガアツタ. 此ノ利益ヲ各人ノ出金高ニ比例シテ分ケルト各ノ得ル金高ハ幾ラデアアルカ.

- (6) 太郎380圓次郎228圓三郎152圓
(7) 90圓, 60圓, 45圓
(8) 甲40乙30丙24
(9) 甲1680圓乙1000圓丙1200圓
6. 太郎20圓次郎16圓三郎12圓
7. 4圓, 3圓, 2圓
8. 甲9圓乙7圓20錢丙4圓80錢
9. 甲189圓60錢乙151圓68錢丙132圓72錢



(10) 甲乙ノ兩人 5 ト 3 ノ割ニ  
出金シテ商業ヲシタラ 1380 圓ノ  
利益ガアツタ。乙ハ業務ヲ引受  
ケタカラ利益ノ  $\frac{1}{3}$  ヲ取り、残りヲ  
出金高ニ比例シテ分ケタ。兩人  
ノ分前ハ各何程カ。

\* (11) 甲ハ 1200 圓ヲ 8 月間、乙ハ  
1000 圓ヲ 10 月間、丙ハ 700 圓ヲ 1  
年間出シテ共ニ商業ヲシテ 1134  
圓ノ利益ヲ得タ。此ノ利益ヲ出  
金高ト出金期間ニ比例スルヤウ  
ニ分ケルト各ノ得分ハ幾ラカ。

(12) 甲ガ資本金 3000 圓デ商賣  
ヲ始メテカラ 2 箇月ノ後ニ乙ガ  
金 2000 圓出シテコレニ加ハツタ。  
開業シテカラ 1 年ノ後ニ 840 圓  
ノ儲ケガアツタ。此ノ儲ケヲド  
ウ分ケタラヨイカ。

(10) 甲575圓乙805圓  
(11) 甲388圓80錢乙405圓丙340圓20錢  
(12) 甲540圓乙300圓

10. 長子3900圓次子2100圓  
11. 甲150圓乙168圓  
12. 甲585圓乙195圓

\* 此ノ如キ問題ニ於テ  
ハ利益ハ各人ノ出金高  
ト出金期間トニ比例シ  
テ分配スベキモノナル  
コトヲ授クベシ。

10. 或人遺産 6000 圓  
ヲ 2 子ニ分ケルニ先ヅ  
長子ニ全體ノ  $\frac{1}{4}$  ヲ與へ、  
殘金ヲ長子 8 次子 7 ノ  
比ニ分ケルヤウ遺言シ  
タ。各ノ分前ハ何程カ。

11. 甲ハ 500 圓ヲ 5  
月間、乙ハ 700 圓ヲ 4 月  
間出シテ共ニ商賣ヲシ  
タラ儲ケガ 318 圓アツ  
タ。此ノ儲ケヲドウ分  
ケレバヨイカ。

12. 甲ガ或元手デ商  
賣ヲ始メテカラ 2 箇月  
タツテ乙ガ甲ノ出金高  
ノ半分出シテ加入シタ。  
開業後 6 箇月デ儲ケガ  
780 圓アツタ。コレヲ  
ドウ分ケレバヨイカ。

13. 空氣ハ目方デイ  
フト酸素 23 ト窒素 77 ノ  
割合ノ混合物デアアル。

700 g ノ空氣中ニアル  
酸素ト窒素ノ目方ハ各  
何程カ。

14. 硫酸ハ水素 1、硫  
黄 16、酸素 32 ノ割合デ出  
來テ居ル化合物デアアル。  
硫酸 735 g 中ニアル水  
素、硫黄、酸素ハ各何程デ  
アルカ。

15. 塩酸ガスハ水素  
ト塩素ノ比ガ 2 ト 71 ノ  
比ノ化合物デアアル。塩  
酸ガス 116.8 g 中ニアル  
水素ト塩素ノ目方ハ各  
何程カ。

16. 甲乙丙丁戊ノ 5  
人ガ月給割ニ出金シテ  
價 36 圓ノ品ヲ友人ニ贈  
ルニハ各何程出金セネ  
バナラヌカ。月給ハ甲  
120 圓、乙 100 圓、丙 90 圓、  
丁 75 圓、戊 65 圓デアアル。

(13) 空氣ハ體積デイフト酸素  
21 ト窒素 79 ノ割合ノ混合物デア  
アル。120 立ノ空氣中ニアル酸素  
ト窒素ハ各幾立カ。

(14) 水ハ目方デイフト水素 1  
ト酸素 8 ノ割合デ出來テ居ル化  
合物デアアル。1.8 匁ノ水ノ中ニア  
ル水素ト酸素ノ目方ハ各幾匁カ。

(15) 炭酸ガスハ炭素ト酸素ノ  
化合物デ目方ノ割合ハ炭素 3 ニ  
對シテ酸素 8 デアル。132 瓦ノ  
炭酸ガス中ニアル炭素ト酸素ハ  
各幾瓦カ。

(16) 蜜柑 800 ヲ甲乙丙丁戊ノ  
5 組ノ生徒ニ人數ノ割ニ分ケヨ  
ウト思フ。甲組 60 人、乙組 76 人、丙  
組 58 人、丁組 80 人、戊組 46 人居ルト  
各組ノ分前ハ幾ツツツカ。

(13) 酸素 25.21 窒素 94.81  
(14) 水素 0.2kg 酸素 1.6kg  
(15) 炭素 36 g 酸素 96 g  
(16) 甲組 150 乙組 190 丙組 145 丁組 200 戊組 115

13. 酸素 161 g 窒素 539 g  
14. 水素 15 g 硫黄 240 g 酸素 480 g  
15. 水素 3.2 g 塩素 113.6 g  
16. 甲 9 圓 60 錢 乙 8 圓 丙 7 圓 20 錢 丁 6 圓 戊 5 圓 20 錢



## 〔應用問題 3〕

(1) 12月25日カラ翌年ノ4月3日マデハ幾日アルカ。 平年トシテ計算セヨ。

\* (2) 東京デ最モ多量ニ雨ガ降ツタトキハ1晝夜ニ194耗デアツタ。 平均1時間ニ何耗降ツタコトニナルカ。

\*\* (3) 1頭ガ27圓ノ白米3.5頭ノ代價ハ幾ラデアアルカ。 又13疋ノ代價ハ幾ラカ。

\*\* (4) 5匁ガ12錢ノ小豆1匁ノ代價ハ幾ラカ。 又コノ小豆2.5立買フニハ幾ライルカ。

(5) 鉛筆2ダースヲ買ツテ1圓拂ツタラ4錢ノ釣ガアツタ。 此ノ鉛筆1本ノ代價ハ幾ラニ當ルカ。

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| (1) 100日         | (2) 8.1mm    |
| (3) 94圓50錢 3510圓 | (4) 2錢4厘 60錢 |
| (5) 4錢           |              |
| 1. 189日          | 2. 24.9mm    |

此ノ處ニハ整數小數分數ノ加減乗除ニ關スル應用問題ヲ掲グ。

\* 耗ハミリメートルニ充テテ用フル字ナルコトヲ授クベシ。

\*\* 頭ハヘクトリットルニ充テテ用フル字ニシテ、疋ハキロリットルニ充テテ用フル字ナルコトヲ授クベシ。

\*\* 匁ハデシリットルニ充テテ用フル字ナルコトヲ授クベシ。

1. 4月29日カラ11月3日マデハ皆デ幾日アルカ。

2. 中央氣象臺ノ記録デハ1晝夜ニ降ツタ雨ノ最多量ハ明治29年9月7日彦根ニ於ケル597耗デアアル。 コレハ平均1時間ニ何耗降ツタノデアアルカ。

6. 或小學校ノ生徒數ハ總計716人デ女生徒ハ男生徒ヨリモ18人少イ。 男女各幾人カ。

7. 或動物園ノ入園料ハ小人ハ大人ノ半額デアアル。 大人小人各1人分ノ入園料ガ合ハセテ45錢デアルト大人小人ノ入園料ハ各何程カ。

8. 上茶1袋ノ代價ハ下茶1袋ノ代價ヨリモ40錢高イ。 上茶3袋ト下茶5袋デ10圓80錢デアルト上茶下茶各1袋ノ價ハ幾ラカ。

9. 1000ダケノ字ヲ1行ニ4字ヅツ1枚ニ4行ヅツ書クニハ紙ガ何枚イルカ。 又最後ノ紙ハ何行ニナルカ。

10. 周圍ガ855mノ池ノ周ニ9mヅツ隔テテ櫻ヲ植エルニハ櫻ガ何本イルカ。

(6) 或小學校ノ生徒數ハ皆デ609人デ男生徒ハ女生徒ヨリモ47人多イ。 男女各幾人カ。

(7) 甲ノ所持金ハ乙ノ所持金ノ1.5倍デ、兩人ノ所持金ハ合ハセテ100圓デアアル。 甲ノ所持金ハ幾ラカ。 又乙ノ所持金ハ幾ラカ。

(8) 上下2冊ノ或書物5部ノ代價ガ5圓50錢デ上ハ下ヨリモ1冊ニツキ10錢安イ。 上下各1冊ノ代價ハ幾ラカ。

(9) 1000ダケノ字ヲ1頁ニ6行、1行ニ13字ヅツ書クト何頁ニナルカ。 又最後ノ頁ノ餘白ノ所ハ何字分アルカ。

(10) 長サ240mノ道ノ兩側ニ端カラ端マデ8mヅツ隔テテ銀杏ヲ植エルト皆デ何本イルカ。

- |                |             |
|----------------|-------------|
| (6) 男328人女281人 | (7) 60圓 40圓 |
| (8) 上50錢下60錢   | (9) 13頁 14字 |
| (10) 62本       |             |

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| 6. 男367人女349人     | 7. 大人30錢小人15錢 |
| 8. 上茶1圓60錢下茶1圓20錢 |               |
| 9. 63枚 2行         | 10. 95本       |



(11) 甲乙兩人ガ1.05km<sup>ニツタ</sup>距ツタ場所カラ同時ニ相向ツテ出發シタ。1分間ニ甲ハ90m<sup>ツツ</sup>乙ハ85m<sup>ツツ</sup>進ムト何分デ出會フカ。

(12) 或學校ノ入學試験ニ入學許可ニナツタ者ガ187人アツテ志願者ノ $\frac{11}{31}$ デアツタ。志願者ハ皆デ幾人アツタカ。

(13) 甲乙丙3人ノ機織ガアル。甲ハ3日間ニ5反、乙ハ6日間ニ7反、丙ハ1日間ニ2反織上ゲル。此ノ3人デハ30日間ニハ幾反織上ゲルコトガ出來ルカ。

(14) 或人ガ遠足ヲシタ。出發後12km歩イタガマダ全體ノ $\frac{4}{9}$ 殘ツテ居ル。全體ハ何程カ。又此ノ時マデ3時間カカツタトスルトマダ何時何分カカルカ。

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| (11) 6分               | (12) 527人         |
| (13) 145反             | (14) 21.6km 2時24分 |
| 11. 8分                | 12. 675俵          |
| 13. $38\frac{2}{3}$ 枚 | 14. 10.5km 1時20分  |

11. 甲乙2人ガ同時ニ同所カラ反對ノ向キニ出發シタ。1分間ニ甲ハ95m<sup>ツツ</sup>乙ハ80m<sup>ツツ</sup>歩クト何分ノ後ニ2人ノ距リガ1.4kmニナルカ。

12. 貯ヘテアツタ米ノ中カラ150俵賣ツタ。サウシテコレハ全體ノ $\frac{2}{9}$ デアツタ。貯ヘテアツタ米ハ何俵カ。

13. 甲乙2人ノ寫字生ガアル。甲ハ5枚寫スニ2時間カカリ乙ハ7枚寫スニ3時間カカル。此ノ2人デハ8時間ニ何枚寫スカ。

14. 或人ガ甲地カラ乙地ヘ行クニ全體ノ $\frac{3}{7}$ ダケ歩イタガマダ6km殘ツテキル。全體ハ何程カ。又此ノ時マデ1時間カカツタトスルトマダ何時何分カカルカ。

\*先ヅ圖ニツキテ目測ニヨリテ各部ノ大略ノ値ヲイハシメ、然ル後ニ分度器ヲ用ヒテ各扇形ノ角ヲ測リテ計算セシムベシ。

15. 或人ガ家ヲ買ツタガ都合アツテ買ツタ價ノ $\frac{2}{17}$ ダケ損シテ4500圓デ之ヲ賣拂ツタ。モト幾ラデ買ツタノデアツタカ。

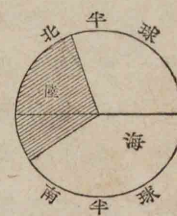
16. 或仕事ヲ甲乙2人デシタラ5日間ニ其ノ $\frac{1}{3}$ ダケ出來タ。殘リノ仕事ヲ乙ダケデシタラ15日カカツタ。乙ダケデ此ノ仕事全體ヲスルト幾日カカルカ。甲ダケデハ幾日カカルカ。

17. 南半球ノ海面ハ地球全表面ノ幾分ノ幾ツカ。又何億何千万平方糎デアルカ。

(15) 商人ガ元金ノ $\frac{2}{7}$ ダケ儲ケテ元金ト儲ケデ2160圓ニナツタ。元金ハ何程カ。

(16) 或仕事ヲ甲乙2人デシタラ3日間ニソノ半分出來タ。其ノ後ヲ甲1人デ5日間ニ仕上ゲタ。甲1人デ此ノ仕事ヲスルト幾日カカルカ。又乙1人デスルト幾日カカルカ。

\* (17) 下ノ圖ハ地球表面ノ陸ト海ノ割合ヲ示シタモノデアアル。陸ト海ハ各全表面ノ幾分ノ幾ツカ。北半球ニアル陸ハ全陸地ノ幾分ノ幾ツカ。



全表面ガ5.1億平方糎デアルト陸ノ面積ハ何程デアアルカ。

- |  |               |
|--|---------------|
| (15) 1680圓   | (16) 10日 15日  |
| (17) 陸 $\frac{7}{24}$ 海 $\frac{17}{24}$ $\frac{71}{105}$ 1.5億平方糎 |               |
| 15. 5100圓  | 16. 22.5日 45日 |
| 17. $\frac{73}{180}$ 2.1億平方糎                                     |               |



## II 歩合算

[歩合]

\* (1)  $\frac{1}{10}$  即チ 0.1 ヲ歩合デハ何トイフカ。又 0.5 ヲ歩合デハ何トイフカ。

\*\* (2) 0.01 ヲ歩合デハ何トイフカ。0.001 ヲ何トイフカ。0.08 ヲ何トイフカ。0.023 ヲ何トイフカ。

(3) 次ノ小數ヲ歩合デイヘ。

0.3    0.07    0.009    0.127    0.0345  
0.8    0.43    0.065    0.208    0.0504

(4) 次ノ歩合ヲ小數デ書ケ。

4 割    2 割 6 分    5 割 6 分 7 厘  
7 分    8 分 5 厘    9 分 2 厘 5 毛  
9 厘    3 分 4 毛    1 割 8 厘 3 毛  
5 毛    7 割 2 厘    3 割 7 分 6 毛

\* 先ヅ一般ニ小ナル數ノ大ナル數ニ對スル比ノ値即チ其ノ小ナル數ガ大ナル數ノ幾分ニ當ルカヲ示ス數ヲ特ニ歩合ト稱スルコトヲ授ケ、次ニ歩合ヲイフニハ通常  $\frac{1}{10}$  即チ 0.1 ヲ單位トシ之ヲ 1 割ト唱ヘ、0.2, 0.3, …ヲ 2 割, 3 割, …ト唱フルコトヲ教フベシ。

\*\* 0.01 即チ  $\frac{1}{100}$  ハ 1 割ノ  $\frac{1}{10}$  ニシテ之ヲ 1 分ト唱ヘ、0.001 即チ  $\frac{1}{1000}$  ハ 1 分ノ  $\frac{1}{10}$  ニシテ之ヲ 1 厘ト唱フルコト、一般ニ 1 割未滿ハ割ノ小數トシテ何分何厘何毛ト唱フルコト、隨ツテ歩合ノ分厘毛ハ小數ノ分厘毛ヨリモソレゾレ 1 桁下ニ當ルコトヲ授ケ、小數ノ分厘毛ト歩合ノ分厘毛トノ差別ヲ明カナラシムベシ。

\* 歩合ハ 10, 100, 1000, … ヲ分母トスル分數ニテ表スコトモアルコトヲ授ケ、カカル場合ニ於テハ時トシテ分子ガ小數ナルコトモアルコトヲ注意スベシ。

\*\* 歩合ハ又パーセントニテ唱フルコトアルコト、パーセントノ記號トシテ % ヲ用フルコト、パーセントハ 100 ニツキトイフ義ナルコト、隨ツテ 5 % トハ 100 ニツキ 5 トイフ意義ニシテ幾 % トイフハ  $\frac{1}{100}$  ヲ單位トシテ歩合ヲ表シタルモノナルコト、% ニテ表シタル數ヲ百分率トイフコト及ビ % ヲ表ス數ニ分數若シクハ小數アルトキハ % ヲ單位ノ名ト見テ他ノ名數ト同様ニ讀ムベキコトヲ授クベシ。

\* (5) 次ノ歩合ヲ 100 ヲ分母トスル分數デ書ケ。

8 分    3 割    4 割 2 分    6 分 5 厘

\*\* (6) 次ノ歩合ヲ讀ミ、コレヲ小數デ書ケ。

5 %    40 %    2.4 %    10.5 %  
23 %    67 %    0.9 %    36.5 %

(7) 次ノ歩合ヲパーセントデイヘ。

6 割    7 分    2 割 8 分    9 分 5 厘  
8 厘    1 割 2 分 4 厘    3 分 6 厘 5 毛

(8) 次ノ歩合ヲ割分厘デイヘ。

9 %    30 %    5.7 %    19.5 %  
28 %    45 %     $6\frac{1}{2}$  %     $33\frac{1}{2}$  %

(9) 12 ノ 100 ニ對スル歩合ハ何割何分カ。又何パーセントカ。

(10) 28 圓ノ 350 圓ニ對スル歩合ハ何分カ。又何パーセントカ。

(9) 1割2分 12%    (10) 8分 8%



[元高歩合高]

- (1) 250 圓ノ 2 割ハ幾ラカ.  
4 m ノ 3 分ハ幾ラカ. 6 kl ノ 1 割 2 分 5 厘ハ幾ラカ. 160 kg ノ 35% ハ幾ラカ.
- \* (2) 元高 100 ニ對シテ歩合ガ 4 割 7 分ノトキ歩合高ハ幾ラカ.
- (3) 元高ガ 70 圓デ歩合ガ 55% デアルト歩合高ハ幾ラカ.
- (4) 歩合ガ 1 割 3 分 6 厘ノトキ元高 5 hl ニ對スル歩合高ハ何程デアアルカ.
- \*\* (5) 元高ガ 12 圓デ歩合高ガ 4 圓 32 錢デアアルト歩合ハ何程カ.
- \*\* (6) 歩合高ガ 27 圓デ歩合ガ 1 割 5 分デアアルト元高ハ幾ラカ.
- (7) 歩合ガ 13.2% デ歩合高ガ 66 g デアルト元高ハ幾ラカ.

- (1) 50圓 12cm 7.5hl 56kg
- (2) 47 (3) 38圓50錢
- (4) 681 (5) 3割6分
- (6) 180圓 (7) 500g

\*甲數ノ乙數ニ對スル歩合ヲイフトキ、乙數ヲ元高トイヒ、甲數ヲ歩合高トイフコトヲ授ケ、隨ツテ歩合高元高ハソレゾレ比ノ前項後項ニ相當スルコトヲ注意シ、歩合高ヲ元高ニテ割レバ歩合ヲ得ルガ故ニ元高ト歩合トヲ知リテ歩合高ヲ求ムルニハ下ノ公式ニ依ルベキコトヲ考へ出サシムベシ。

$$(\text{元高}) \times (\text{歩合}) = (\text{歩合高})$$

\*\*元高ト歩合高トヲ知リテ歩合ヲ求ムル公式ハ歩合ノ意義ヨリ或ハ上ノ公式ヨリ導キ得ベキコトヲ注意スベシ。

$$(\text{歩合高}) \div (\text{元高}) = (\text{歩合})$$

\*\*歩合高ト歩合トヲ知リテ元高ヲ求ムル公式ハ歩合高ヲ求ムル公式ヨリ考へ出サシムベシ。

$$(\text{歩合高}) \div (\text{歩合}) = (\text{元高})$$

\*元高ト歩合高トノ和ヲ合計高トイヒ、差ヲ差引高トイフコトヲ授ケ、元高ト歩合トヲ知リテ合計高或ハ差引高ヲ求ムルニハ先ヅ歩合高ヲ求メテ之ヲ元高ニ加へ或ハ元高ヨリ引キテ得ベキコト又ハ下ノ公式ニヨリテ得ベキコトヲ教フベシ。

$$(\text{元高}) \times (1 + \text{歩合}) = (\text{合計高})$$

$$(\text{元高}) \times (1 - \text{歩合}) = (\text{差引高})$$

\*\*差引高ハ又殘高トモイフコトヲ授クベシ。

\*\*合計高ト歩合トヲ知リテ元高ヲ求ムル公式ハ合計高ヲ求ムル公式ヨリ導キ出サシムベシ。

$$(\text{合計高}) \div (1 + \text{歩合}) = (\text{元高})$$

\*\*差引高ト歩合トヲ知リテ元高ヲ求ムル公式ハ差引高ヲ求ムル公式ヨリ導キ出サシムベシ。

$$(\text{差引高}) \div (1 - \text{歩合}) = (\text{元高})$$

(8) 45 圓ニ其ノ 4 分 8 厘ヲ足スト幾ラニナルカ。

(9) 8 圓 40 錢ノ中カラ其ノ 2 割 5 分ヲ引クト幾ラニナルカ。

\* (10) 元高 100 ニ對シテ歩合ガ 3 割 5 分ノトキ合計高ハ幾ラカ。又差引高ハ幾ラカ。

(11) 元高ガ 30kg デ歩合ガ 2.4% デアルト合計高ハ何程デアアルカ。又差引高ハ何程デアアルカ。

\*\* (12) 歩合ガ 12% デ元高ガ 75 kl デアルト殘高ハ幾ラカ。又合計高ハ幾ラカ。

\*\* (13) 合計高ガ 2604 圓デ歩合ガ 8 分 5 厘デアアルト元高ハ何程カ。

\*\* (14) 差引高ガ 142 圓 80 錢デ歩合ガ 1 割 6 分デアアルト元高ハ何程デアアルカ。

- (8) 47圓16錢 (9) 6圓30錢
- (10) 135 65 (11) 30.72kg 29.28kg
- (12) 66kl 84kl (13) 2400圓
- (14) 170圓



## 〔應用問題4〕

(1) 或村デ今年ノ米ノ産額ハ680 kl デ麥ノ産額ハ米ノ3割5分デアツタ。麥ノ産額ハ幾ラカ。

(2) 7.5haノ土地ヲ持ツテ居タ人ガ其ノ2割ヲ甲ニ賣リ,1割4分ヲ乙ニ賣ツタ。賣ツタ土地ハ皆デ何程カ。

(3) 海水5 kgノ中ニ140 gノ食塩ガアル。海水ハ幾パーセントノ食塩ヲ含<sup>ツク</sup>ンデ居ルカ。

\* (4) 牛ト馬ガ居ル。牛ハ全體ノ2割4分デ18匹デアル。馬ハ全體ノ何割何分デ何匹カ。

(5) 蜜柑ヲ幾ツカ買ツタガ其ノ中ニ腐<sup>ク</sup>ッタモノガ32アツテ,ソレハ全體ノ4%デアル。皆デ幾ツ買ツタカ。

- |           |              |
|-----------|--------------|
| (1) 238kl | (2) 2.55ha   |
| (3) 2.8%  | (4) 7割6分デ57匹 |
| (5) 800   |              |
| 3. 140g   |              |

歩合元高歩合高ニ關スル應用問題ヲ此ノ處ニ掲グ。

此ノ處ノ問題ハ歩合元高歩合高ノ三ツノ中ニツヲ知リテ他ヲ求ムルモノナレバ問題中ノ與ヘラレタル數ガソノ何レニ當ルカヲ考ヘシメ前ニ掲ゲタル公式ニ依リテ計算セシムベシ。

\*馬ノ數ノ牛馬全體ノ數ニ對スル歩合ハ1ヨリ牛ノ數ノ歩合ヲ引キタルモノナルコトヲ注意シ,此ノ處ニ用ヒタル1ハ全體ノ數ノ其ノ數自身ニ對スル歩合ナルコトヲ了解セシムベシ。

3. 海水中ニ含マレテ居ル塩分ノ中デソノ80%ガ食塩デアル。海水中ノ塩分175 g中ニアル食塩ハ幾ラカ。

6. 或尋常小學校デ6年生全體ノ中デ4割5分ガ女生徒デアル。6年ノ女生徒ガ54人デアルト6年生全體ハ幾人カ。

7. 或家デ昨年ノ秋蚕ニハ繭ガ120 kg取レタガ今年ノ春蚕ニハソレヨリモ3割5分多ク取レタ。春蚕ニ繭ガ幾キログラム取レタカ。

8. 或村デハ人口ガ年年前年ノ2%ヅツ増シテ行ク。此ノ村ノ人口ガ一昨年末ニ2500人デアツタトスレバ今年末ニハ幾人ニナルカ。

9. 或人ノ旅行シタ道程ハ皆デ360 kmデアツタ。其ノ中ノ8割7分ハ汽車ニ殘リハ自動車ニ乘ツタ。自動車ニ乘ツタ道程ハ何キロメートルカ。

(6) 或尋常小學校デ生徒全數ノ1割5分ガ6年生デアル。6年生ガ126人居ルト此ノ學校ノ生徒ハ皆デ幾人カ。

(7) 或農家デ昨年取レタ繭ハ250 kgデアツタガ今年ハ昨年ヨリモ2割2分多ク取レタ。今年取レタ繭ハ幾キログラムカ。

(8) 或町ノ人口ハ一昨年ノ初ニ52000人デアツタガ同年末ニ調べタラ年初ノ人口ノ2%ヲ増シ,昨年末ニハ更ニ前年末ノ2.5%ヲ増シテ居タ。昨年末ノ人口ハ幾人カ。

(9) 或人所有ノ田畑ハ合ハセテ12haデ其ノ中ノ8割4分ハ田デアル。此ノ人所有ノ畑ハ幾ヘクタールカ。

- |            |            |
|------------|------------|
| (6) 810人   | (7) 305kg  |
| (8) 54336人 | (9) 1.92ha |
| 6. 120人    | 7. 162kg   |
| 8. 2601人   | 9. 46.8km  |



(10) 杉苗 450 本ヲ買ツタガ其ノ中 1 割 2 分ハ枯レ、3 割ハ人ニ分ケタ。後ニ何本残ツテ居ルカ。

(11) 林檎ト梨ガ合ハセテ 455 アル。其ノ中デ梨ハ林檎ノ 7 割 5 分デアル。林檎ハ幾ツアルカ。

(12) 或人ガ<sup>財</sup>産 8500 圓ヲ 3 人ノ子ニ分ケタ。次子ノ分ハ長子ノ 8 割デ、末子ノ分ハ 7 割デアル。長子次子末子ノ得分ハ各何程カ。

(13) 或人ガ持ツテ居タ米ノ 2 割 5 分ヲ賣拂ツタガマダ 405 俵残ツタ。初何俵持ツテ居タカ。

(14) 火藥ヲ造ルニハ 75%ノ硝石ト 10%ノ<sup>ソウワウ</sup>硫黃ト残リハ木炭ヲ混ゼル。コノ割ノ火藥ヲ造ルニ木炭 45kgヲ用フルト何程ノ火藥ヲ得ルカ。

- (10) 261本                      (11) 260
- (12) 長子3400圓次子2720圓末子2380圓
- (13) 540俵                      (14) 300kg
- 10. 395                          11. 750人
- 12. 甲47圓60錢乙42圓丙56圓
- 13. 75反

10. 雞卵 500 箇ヲ鐵道便デ送ツテ來タガ其ノ中ノ 1 割 3 分ハコハレテ居リ、8 分ハ腐ツテ居タ。ヨイモノハ幾ツアツタカ。

11. 或工場デハ男工ト女工ト合ハセテ 990 人居ル。女工ハ男工ノ 3 割 2 分デアルト男工ハ幾人カ。

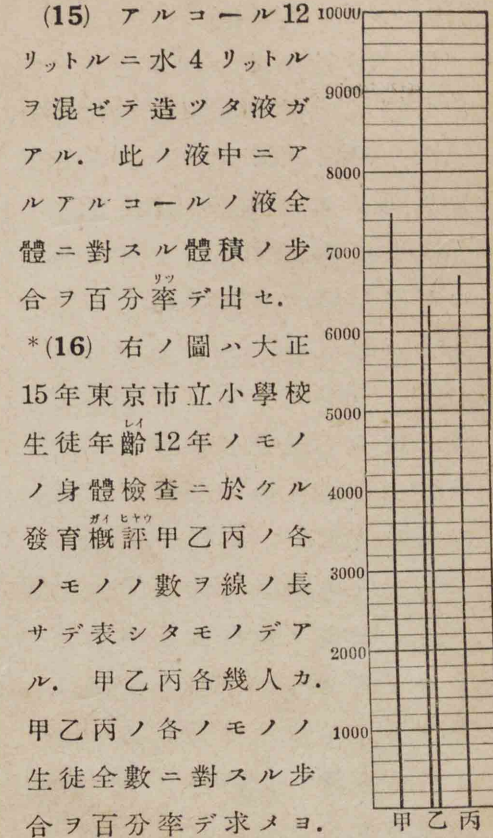
12. 甲乙丙 3 人ノ大工ガ一緒ニ働イテ 145 圓60錢ノ賃錢ヲ得タ。コレヲ分ケルノニ甲ノ分ハ丙ノ分ノ 8 割 5 分ニナリ、乙ノ分ハ丙ノ分ノ 7 割 5 分ニナルヤウニスレバ甲乙丙ノ得分ハ各幾ラニナルカ。

13. 吳服商ガ仕入レタ反物ノ 6 割 4 分ヲ賣ツタガマダ 27 反ダケ残ツタ。仕入レタ反物ハ幾反デアツタカ。

\*此ノ圖ニ於ケルガ如ク數量ヲ線ノ長サニテ表ストキ數量大ニシテ 1 直線ニテ表シ得ザルモノハ 2 本以上ヲ用フルコトヲ授ケ、其ノ讀方ヲ教フベシ。

學校生徒ノ身體檢査ニ於ケル發育概評ハ生徒ノ身長、體重、體重ヲ表ス數ヲ身長ヲ表ス數ニテ割リタル商ノ 3 者ヲ或標準ニ照シテ之ヲ甲乙丙ノ三ツニ分チ定ム。又年齡 12 年トハ 4 月 1 日ニ於テ 11 年 1 日ヨリ 12 年マデノモノヲイフ。

16. 大正 15 年東京市立小學校生徒全體デ發育概評甲ノ者 41533 人、乙ノ者 105709 人、丙ノ者 50531 人デアル。甲乙丙各ノ生徒總數ニ對スル歩合ヲ百分率デ出セ。



- (15) 75%
- (16) 甲7480人乙16320人丙6700人  
甲24.5%乙53.5%丙22.0%
- 16. 甲21.00%乙53.45%丙25.55%



〔損益〕

- \* (1) 56 圓デ買入レタ品ヲ 2 割 5 分儲ケテ賣ルト利益ハ何程カ。
- (2) 28 圓デ買ツタ品ヲ 5 分損シテ賣ツタ。損失ハ何程カ。
- (3) 反物ヲ 720 圓デ買入レ、コレヲ 54 圓儲ケテ賣ツタ。利益ノ歩合ハ何程カ。
- (4) 1500 圓デ買ツタ米ヲ 1320 圓デ賣ルト損失ノ歩合ハ何程カ。
- \*\* (5) 3 割 5 分ノ利益ガ 14 圓デアル品ノ原價ハ何程カ。
- (6) 或品ヲ 6 圓 60 錢損シテ賣ツタ。損失ノ歩合ガ 1 割 2 分デアルト此ノ品ノ原價ハ何程カ。
- (7) 3500 圓デ買入レタ宅地ヲ 3 割 6 分儲ケテ賣拂ツタ。賣價ハ何程カ。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| (1) 14圓   | (2) 1圓40錢 |
| (3) 7分5厘  | (4) 1割2分  |
| (5) 40圓   | (6) 55圓   |
| (7) 4760圓 |           |
| 1. 225圓   | 5. 60圓    |

歩合算ノ應用トシテ損益ニ關スル問題ヲ此ノ處ニ掲グ。

\*物品ヲ賣買スルニ當リ買價ヨリモ賣價ノ方ガ高クレバ利益アリトイヒ、低クレバ損失アリトイフコトヲ授ケ、損益ノ歩合ハ通常買價ニ對シテイフモノナルコトヲ教ヘ、隨ツテ買價ハ元高ニ、利益或ハ損失ハ歩合高ニ、賣價ハ合計高或ハ差引高ニ相當スルモノナルコトヲ了解セシムベシ。

\*\*原價トハ買價ノコトナルコトヲ授クベシ。

- 1. 4500 圓デ買入レタ建物ヲ 5 分儲ケテ賣ツタ。利益ハ何程カ。
- 5. 利益ガ 27 圓デ其ノ歩合ガ 4 割 5 分ノ品ノ原價ハ何程カ。

\*定價トハ商人ガ其ノ商品ニ豫メ定メ置キタル賣價ノコトナルコトヲ授クベシ。

\*\*物品ヲ賣買スルニハ其ノ定價ニテ賣買スベキモノナルモ定價ヨリ其ノ幾分ヲ引キテ賣買スルコトアルコトヲ授クベシ。

8. 買價 35 圓 50 錢ノ商品ヲ 4 割ノ利益ヲ得テ賣ラントスルニハ定價ヲ幾ラニセネバナラヌカ。

10. 反物ヲ定價ノ 1 割 5 分引デ買ツテ 22 圓 10 錢拂ツタ。定價ハ幾ラデアツタカ。

12. 小賣商人ガ商品ヲ 15 圓 60 錢デ賣ツテ 3 割ノ利益ヲ得タ。此ノ商品ノ仕入直段ハ幾ラデアツタカ。

\* (8) 買價ヨリモ 1 割 5 分ダケ高ク定價ヲ附ケルニハ買價 8 圓ノ品ノ定價ヲ幾ラニセネバナラヌカ。

(9) 6400 圓デ買入レタ家屋ヲ 1 割 2 分 5 厘損シテ賣拂ツタ。賣價ハ何程カ。

\*\* (10) 定價 8 圓 70 錢ノ反物ヲ 1 割引デ賣ルト賣價ハ何程カ。

(11) 2 割 8 分ノ利益ヲ得テ 96 圓デ賣ツタ品ノ原價ハ何程カ。

(12) 商人ガ仕入品ニ仕入直段ノ 3 割 5 分ダケノ利益ヲ見積ツテ定價ヲ 29 圓 70 錢ト附ケタ。此ノ品ノ仕入直段ハ何程カ。

(13) 買入レタ田地ヲ 7 分 5 厘ノ損ヲシテ 5920 圓デ賣拂ツタ。此ノ田地ノ買價ハ何程カ。

- |            |            |
|------------|------------|
| (8) 9圓20錢  | (9) 5600圓  |
| (10) 7圓83錢 | (11) 75圓   |
| (12) 22圓   | (13) 6400圓 |
| 8. 49圓70錢  | 10. 26圓    |
| 12. 12圓    |            |



\* (14) 或品ヲ定價ノ 8 掛デ買ツテ 12 圓 40 錢拂ツタ。此ノ品ノ定價ハ幾ラカ。

\*\* (15) 4 圓 50 錢デ仕入レタ反物ヲ 5 圓 40 錢ノ正札ヲ附ケテ賣ツタ。利益ノ歩合ハ何程カ。

(16) 3 圓 50 錢ニ賣ルト 4 割ノ益ガアル品ヲ 2 圓 80 錢ニ賣ルト幾ラノ益ガアルカ損ガアルカ。

(17) 買價 1 圓 20 錢ノ品ニ其ノ 2 割 5 分ダケ高く定價ヲ附ケテ定價ノ 2 割引ニ賣ルト幾ラノ益ガアルカ損ガアルカ。

✓ (18) 小賣商人ガ仕入品ニ 3 割 5 分ノ利益ヲ見積ツテ定價ヲ附ケタガ買手ガナイノデ定價ノ 7 掛デ賣ツテ 15 圓 12 錢ヲ得タ。幾ラノ益ガアツタカ損ガアツタカ。

- |             |           |
|-------------|-----------|
| (14) 15圓50錢 | (15) 2割   |
| (16) 30錢益   | (17) 損益ナシ |
| (18) 88錢損   |           |
| 15. 1割7分5厘  | 18. 60錢益  |

\* 8 掛トハ 8 割ノコトニシテ或數ノ 8 割ハ位取ヲ無視スレバ 8 ヲ掛ケテ得ラルルヲ以テ斯クイフコトヲ授ケ、8 掛ハ 2 割引ト等シキコトヲ注意シ、一般ニ幾掛ノ義ヲ教フベシ。

\*\* 定價ハ物品ノ賣買價格ニアラザルコトアルヲ以テ懸直ナキ賣價ヲ記シタル札ヲ物品ニ附ケ、之ヲ正札トイフコトアルコトヲ授クベシ。

15. 商品ヲ 8 圓デ仕入レテ 9 圓 40 錢ノ正札ヲ附ケテ賣ツタ。利益ノ歩合ハ何程カ。

18. 商人ガ仕入品ニ 2 割 5 分ノ利益ヲ見積ツテ定價ヲ 30 圓ト附ケ、之ヲ定價ノ 1 割 8 分引デ賣ツタ。幾ラノ益カ又ハ損カ。

\* 物品ヲ賣買スル際、ソノ中間ニ立チテ媒介ヲナス人ヲ仲立商トイヒ、仲立商ハ賣買價格ノ幾分ヲ賣主買主ノ双方ヨリ受クルコト及ビ其ノ金高ヲ手数料トイフコトヲ授クベシ。

\*\* 手数料ハ又口錢トモイフコトヲ授クベシ。

19. 吳服商ガ反物ヲ 6 圓 40 錢デ買入レテ之ニ 8 圓ノ定價ヲ附ケタガ賣レナイノデ定價ノ 1 割 8 分引デ賣ツタ。幾割ノ益ガアツタカ又ハ損ガアツタカ。

22. 或人ガ田地 84 a ヲ賣ツテ仲立商ニ 4 分ノ手数料ヲ拂ヒ雜費 7 圓 30 錢ヲ差引イテ手取金 7653 圓 50 錢ヲ得タ。1 a ノ賣價ハ幾ラデア  
ルカ。

(19) 12 圓 50 錢デ買入レタ品ニ 17 圓 50 錢ノ定價ヲ附ケテ之ヲ定價ノ 1 割引デ賣ルト幾割ノ益ガアルカ損ガアルカ。

(20) 商人ガ仕入品ニ 2 割 5 分ノ利益ヲ見積ツテ定價ヲ 6 圓 25 錢ト附ケタガ買手ガナイノデ 4 圓 60 錢デ賣拂ツタ。幾割ノ益カ又ハ損カ。

\* (21) 或人ガ米 128 kl ヲ賣ツテ仲立商ニ 5 分ノ手数料ヲ拂ツテ手取金 25232 圓ヲ得タ。1 kl 幾ラニ賣ツタカ。

\*\* (22) 或人ガ家屋ヲ仲立商ノ手デ賣リ賣價ノ 2 分ニ當ル口錢ト外ニ雜費 3 圓 50 錢ヲ拂ツタラ手取金ハ 4357 圓 50 錢デアツタ。賣價ハ何程デア  
ルカ。

- |              |            |
|--------------|------------|
| (19) 2割6分益   | (20) 8分損   |
| (21) 207圓50錢 | (22) 4450圓 |
| 19. 2分5厘益    | 22. 95圓    |



## (租税)

\* (1) 賃貸價格ガ 1460 圓ノ土地ヲ持ツテ居ル人ハ 1 箇年ニ地租何程ヲ納メルカ。地租率ハ土地ノドンナ種類デモ其ノ賃貸價格ノ 100 分ノ 3.8 デアル。

(2) 賃貸價格 3000 圓ノ宅地ヲ持ツテ居ル人ハ 毎回ニ地租何程ヲ納メルカ。宅地租ハ年 2 回ニ納メル。

(3) 田地ノ地租ハ年 4 回ニ納メル。賃貸價格 4260 圓ノ田地ヲ持ツテ居ル人ハ 1 回ニ地租幾ラヲ納メルカ。

(4) 畑ノ地租ハ年 2 回ニ納メル。賃貸價格ガ 1800 圓ノ畑ヲ持ツテ居ル人ハ 毎回幾ラノ地租ヲ納メルカ。

(1) 55圓48錢

(2) 57圓

(3) 40圓47錢

(4) 34圓20錢

歩合算ニ關スル他ノ應用トシテ租税ニ關スル計算ヲ此ノ處ニ掲グ。

\* 先ヅ租税トハ國家ノ費用ニ充ツル爲ニ國民ノ納ムル金ナルコトヲ説明シ、租税ニ國税ト地方税トアルコト、國税ハ政府ノ費用ニ充ツルモノ、地方税ハ其ノ地方ノ費用ニ充ツルモノナルコトヲ教ヘ、次ニ地租ハ土地所有者ノ納ムル國税ニシテ其ノ課税標準ハ土地臺帳ニ記載サル賃貸價格ニ依ルコト、賃貸價格トハ土地所有者ガ之ヲ賃貸スル場合ニ 1 年間ニ收得シ得ベキ金額ナルコト、地租率ハ土地ノ種類ニ關セズ賃貸價格ノ  $\frac{3.8}{100}$  ナルコトヲ授クベシ。賃貸價格 200 圓未滿ノ自作田畑所有者ハ免税セラル。

\* 地租ノ附加税ハ地方税ナルコト、隨ツテ各地方ニ於テ税率ヲ異ニスルコトヲ授ケ、一般ニ税金ハ 1 錢未滿ヲ切捨ツルコトヲ教フベシ。

\*\* 所得税トハ所得金高ニ課スル國税ナルコト、所得税ニ 3 種アルコト、簡人ニ課スル所得税ハ第 3 種ニ屬シ、其ノ收入ノ種類及ビ金額ニ依リテ異ナルコト、現今ニテハ簡人ノ課税セラルル最低所得額ハ 1200 圓ナルコトヲ授クベシ。

現時ノ所得税率ハ甚ダ複雑ナルヲ以テ此ノ處ニ掲ゲズ。

\*\* 此ノ問題ニ於テハ先ヅ課税金額 1200 圓ニ對スル税額ヲ求メ、次ニ残りノ 120 圓ニ對スル税額ヲ求メ相加フベキコトヲ注意スベシ。

(5) 或人所有原野ノ地租トシテ 1 年間ニ 19 錢ヲ納メル。此ノ原野ノ賃貸價格ハ幾ラカ。

\* (6) 或市デハ地租ニ對スル附加税ガ其ノ 2 割 7 分 5 厘デアル。地租 25 圓 78 錢ニ對スル附加税ハ何程デアルカ。

\*\* (7) 所得税率ハ課税金額 1200 圓ニ對シテハ  $\frac{8}{1000}$  デアル。或人 1200 圓ニ對スル所得税ヲ年 4 回ニ納メルト 毎回幾ラツツカ。

\*\* (8) 所得税率ハ課税金額 1200 圓ニ對シテハ  $\frac{0.8}{100}$  デ、1200 圓ヲ超エ 1500 圓マデハ 1200 圓ヲ超エタ部分ニ對シテハ  $\frac{2}{100}$  デアル。課税金額 1320 圓ニ對スル所得税ハ何程デアルカ。コレヲ年 4 回ニ納メルト 1 回幾ラツツデアルカ。

(5) 5圓

(6) 7圓8錢

(7) 2圓40錢

(8) 12圓 3圓



\* (9) 年俸<sup>キツ</sup> 2000 圓ヲ得ル人ハ所得稅ヲ年 4 回ニ納メルトキ毎回何程ツツ納メルカ。所得 6000 圓マデノ人ノ俸給ハ其ノ 2 割ヲ引去ツタ金高ヲ課稅額トシ、1500 圓マデノ分ノ稅率ハ前題<sup>ノ</sup>ノ通りデアツテ 1500 圓ヲ超エ 2000 圓マデノ分ニ對スル稅率ハ  $\frac{3}{100}$  デアル。

\*\* (10) 或府ノ或市ノ所得稅ノ附加稅ハ府稅トシテ本稅ノ 1 割 6 厘、市稅トシテ 1 割 4 分デアアル。或人ノ納メル所得稅ガ 12 圓デアルト府稅ハ幾ラデアアルカ。又市稅ハ幾ラデアアルカ。

\*\* (11) 營業純益<sup>ジユン</sup> 10077 圓ノ或商人ノ納メル營業收益稅ハ何程カ。稅率ハ 1000 圓マデハ 2.2% デ、之ヲ超エタ分ニツイテハ 2.6% デアル。

(9) 4圓65錢

(10) 1圓27錢 1圓68錢

(11) 258圓

\* 俸給手當其ノ他勤勞ニ依リテ得ラルル金高ハ所得總額 6000 圓マデノトキハ勤勞所得金額ノ 2 割ヲ控除シタル金額ニツキテ所得稅ヲ課セラルルコトヲ授ケ、此ノ問題ニ於テハ先ヅ課稅額ヲ求メシメ、次ニ前題ニ於ケルガ如ク之ヲ稅率ヲ異ニスル各部ニ分チテ其ノ稅額ヲ求メ、後合計ヲ求メシムベシ。

\*\* 所得稅ノ附加稅ハ地方稅ナルコト、隨ツテ各地方ニ於テ稅率ヲ異ニスルコトヲ授クベシ。  
\*\*\* 營業收益稅ハ商工業者ノ營業純益ニ課スル國稅ニシテ箇人ニ課スル稅率ハ純益 1000 圓迄ハ  $\frac{2.2}{100}$ 、其ノ超過額ニ對シテハ  $\frac{2.6}{100}$  ナルコトヲ授クベシ。課稅サルル最低純益ハ 400 圓ナリ。

\* 關稅ハ輸入貨物ニ課スル國稅ニシテ其ノ稅率ハ關稅定率法ニヨリテ定メラレ、物品ノ種類ニ依リテ異ナリ、物品ノ目方、體積、箇數、輸入ノ際ノ到着價格ニヨリテ課稅セラルルモノナルコトヲ授クベシ。

\*\* 毛織物(但シ、天鵞絨類及ビ毛ト絹トノ交織物)、絹織物、貴金屬製品其ノ他ノ贅澤品ハ輸入ノ際ノ到着價格ノ 10 割ノ關稅ヲ課セラルルコトヲ授ケ、尙 10 割ノ意味ヲ説明スベシ。

\*\* 相續稅ハ財産ノ相續ヲ開始シタルトキ相續財産ニ課スル國稅ナルコト、其ノ稅率ハ累進ニシテ家督相續ト遺產相續トニヨリテ異ナリ、且相續人ノ種類ニヨリテ異ナルコトヲ授クベシ。

\* (12) 或貿易商ガビン入<sup>フダウ</sup>ノ葡萄酒 2500 本ヲ輸入シタ。1 ビンノ入ガ 0.8 l デアルト幾ラノ關稅ヲ納メネバナラヌカ。ビン入ノ葡萄酒ノ關稅率ハ 1 hl ニツキ 81 圓 90 錢デアアル。

\*\* (13) 或輸出入商ガ毛織物ヲ輸入シタ。輸入ノ際ノ到着價格ガ 3760 圓デアルト關稅何程ヲ納メネバナラヌカ。稅率ハ輸入ノ際ノ到着價格ノ 10 割デアアル。

\*\* (14) 或人父ノ死亡ニヨリ財産 13000 圓ノ家督相續<sup>トク</sup>ヲシタ。相續稅何程ヲ納メネバナラヌカ。稅率ハ 5000 圓マデノ財産金額ニ對シテハ 0.5%、5000 圓ヲ超エタ分ニ對シテハ 0.6%、10000 圓ヲ超エタ分ニ對シテハ 0.7% デアル。

(12) 1638圓

(13) 3760圓

(14) 76圓



## [利息]

\* (1) 利率ガ年1割2分ノトキ  
元金1500圓ニ對スル1年間ノ利  
息ハ何程デアアルカ。

(2) 利率ガ月1分3厘デアアル  
トキ元金250圓ニ對スル1年間  
ノ利息ハ何程カ。

\*\* (3) 年利率ガ8分、元金ガ80圓、  
期間ガ3年デアアルト利息ハ何程  
デアアルカ。

(4) 月利9厘ノトキ元金60圓  
ニ對スル5月間ノ利子ハ何程カ。

\*\* (5) 元金500圓ニ對シテ年1  
割3分ノ利率デアアルト3年3月  
ノ利子ハ何程カ。

(6) 月利率1分2厘デ元金75  
圓ノ1年6箇月ノ利息ハ何程デ  
アルカ。

- |             |            |
|-------------|------------|
| (1) 180圓    | (2) 3圓25錢  |
| (3) 19圓20錢  | (4) 2圓70錢  |
| (5) 211圓25錢 | (6) 16圓20錢 |

\* 金錢ハ所有者自ラ之  
ヲ用ヒ營業シテ利益ヲ  
得ベク、又銀行等ニ預ケ  
他人ニ用ヒシメテ利益  
ヲ得ベシ。即チ金錢ハ  
之ヲ用ヒテ利益ヲ生ゼ  
シメ得ルガ故ニ借金ニ  
對シテ利息ヲ拂フノ當  
然ナルコトヲ説明シ、元  
金、利息、利率ノ意義、利率  
ニ年利ト月利トアルコ  
ト、年利ハ1年ノ利率、月  
利ハ1月ノ利率ナルコ  
ト、利息ハ又利子トモイ  
フコトヲ授クベシ。

\*\* 期間ノ意義ヲ授ク、利  
息ハ次ノ公式ニヨリテ  
求メ得ベキコトヲ考へ  
出サシムベシ。

$$(\text{元金}) \times (\text{利率}) \times (\text{期間})$$

$$=(\text{利息})$$

\*\* 月數ヲ年數ニ直スニ  
ハ月數ヲ分子トシ、12ヲ  
分母トスル分數ヲ作ル  
ベキコトヲ注意スベシ。

\* 元金利率期間ヲ知リ  
テ元利合計ヲ求ムルニ  
ハ先ヅ利息ヲ求メ之ヲ  
元金ニ加ヘテ得ベク又  
ハ下ノ公式ニ依ルベキ  
コトヲ教フベシ。

$$(\text{元金}) \times \{1 + (\text{利率}) \times (\text{期間})\}$$

$$=(\text{元利合計})$$

\*\* 利率期間利息ヲ知リ  
テ元金ヲ求ムルニハ前  
頁ニ掲ゲタル利息ヲ求  
ムル公式ヨリ導キ得ル  
下ノ公式ニ依ルベキコ  
トヲ考へ出サシムベシ。

$$(\text{利息}) \div \{(\text{利率}) \times (\text{期間})\}$$

$$=(\text{元金})$$

\*\* 利率期間元利合計ヲ  
知リテ元金ヲ求ムルニ  
ハ上ニ掲ゲタル元利合  
計ヲ求ムル公式ヨリ導  
キ得ル下ノ公式ニ依ル  
ベキコトヲ考へ出サシ  
ムベシ。

$$(\text{元利}) \div \{1 + (\text{利率}) \times (\text{期間})\}$$

$$=(\text{元金})$$

\* (7) 元金ガ1000圓デ年利率ガ  
6分5厘デアアルト2年9月間ノ  
元利合計ハ何程カ。

(8) 元金ガ30圓デ月利ガ1分  
4厘デアアルト5箇月ノ元利合計  
ハ幾ラカ。

\*\* (9) 年利6分デ2年8月間ノ  
利子ガ32圓デアアルト元金ハ何程  
デアアルカ。

(10) 月利率ガ2分デ6箇月間  
ノ利息ガ1圓80錢デアアルト元金  
ハ何程デアアルカ。

\*\* (11) 年利7分5厘デ4年4月  
間ノ元利合計ガ662圓50錢デア  
アルト元金ハ何程デアアルカ。

(12) 月利ガ1分5厘デ11月間  
ノ元利合計ガ1980圓50錢デア  
アルト元金ハ幾ラカ。

- |              |            |
|--------------|------------|
| (7) 1178圓75錢 | (8) 32圓10錢 |
| (9) 200圓     | (10) 15圓   |
| (11) 500圓    | (12) 1700圓 |



\***(13)** 元金 850 圓ニ對シ半年間ノ利子が20圓40錢デアルト年利率ハ何程カ。

✓**(14)** 295 圓ノ元金デ1年4月ノ利息ガ56圓64錢デアルト月利率ハ幾ラデアルカ。

\*\***(15)** 元金 3500 圓, 3 年 6 箇月ノ元利合計ガ 4357 圓 50 錢デアルト年利率ハ何程カ。

**(16)** 元金ガ 480 圓デ7月間ノ元利合計ガ 513 圓 60 錢デアルト月利率ハ何程カ。

\*\***(17)** 年利率ガ1割1分ノトキ元金 400 圓ニ對シテ利息55圓ヲ得ルト期間ハ何程デアルカ。

✓**(18)** 9 厘ノ月利率デ元金70圓ノ元利合計ガ73圓15錢デアルト期間ハ幾ラカ。

**(13)** 4分8厘            **(14)** 1分2厘

**(15)** 7分                **(16)** 1分

**(17)** 1年3月           **(18)** 5月

**13.** 9分

\*元金期間利息ヲ知リテ利率ヲ求ムルニハ48頁ニ掲ゲタル利息ヲ求ムル公式ヨリ導キ得ル下ノ公式ニ依ルベキコトヲ考へ出サシムベシ。

$$\text{(利息)} \div \{ \text{(元金)} \times \text{(期間)} \} = \text{(利率)}$$

\*\*利息ノ代リニ元利合計ガ與ヘラレタルトキハ先ヅ元利合計ヨリ元金ヲ引キテ利息ヲ求メ、然ル後計算ヲ行フベキコトヲ注意スベシ。

\*\*元金利率利息ヲ知リテ期間ヲ求ムルニハ下ノ公式ニ依ルベキコトヲ考へ出サシムベシ。

$$\text{(利息)} \div \{ \text{(元金)} \times \text{(利率)} \} = \text{(期間)}$$

**13.** 元金ガ 500 圓デ5箇月間ノ利息ガ18圓75錢デアルト年利率ハ幾ラデアルカ。

\*貸借ノ期間短キトキニハ利率ニ日歩ヲ用フルコト, 日歩何錢何厘トイフハ元金 100 圓ニ對スル1日ノ利息ガ何錢何厘ナリトイフコトナルコトヲ授ケ, 日歩計算ニテ利息ヲ求ムルニハ日歩ニ元金ノ 100 圓ニ對スル比ノ値ヲ掛ケテ1日ノ利息ヲ得, 之ニ日數ヲ掛ケテ期間中ノ利息ヲ得ベキコトヲ説明スベシ。

**19.** 日歩 2 錢 2 厘ノトキ元金 650 圓ノ60日間ノ利息ハ何程カ。

**21.** 元金 2500 圓, 日歩 1 錢 7 厘ノトキ54日間ノ元利合計ハ何程カ。

**23.** 元金 1200 圓ニ對シ45日間ノ利子が12圓42錢デアルト日歩ハ何錢何厘カ。

\***(19)** 日歩ガ1錢6厘デ元金ガ300圓デアルト25日間ノ利息ハ何程デアルカ。

**(20)** 元金 2350 圓ニ對シテ日歩 2 錢 2 厘ノトキ50日間ノ利子ハ幾ラデアルカ。

✓**(21)** 元金ガ 1850 圓デ日歩ガ1錢4厘デアルト90日間ノ元利合計ハ何程カ。

？**(22)** 日歩 1 錢 5 厘デ 120 日ノ利子が6圓66錢デアルト元金ハ幾ラカ。

**(23)** 元金 700 圓ニ對シ65日間ノ利ガ10圓92錢デアルト日歩ハ何錢何厘カ。

**(24)** 日歩 1 錢 8 厘ノトキ元金 240 圓ニ對スル利息ガ2圓16錢デアルト期間ハ幾日カ。

**(19)** 1圓20錢            **(20)** 25圓85錢

**(21)** 1873圓31錢       **(22)** 370圓

**(23)** 2錢4厘            **(24)** 50日

**19.** 8圓58錢            **21.** 2522圓95錢

**23.** 2錢3厘



\* (25) 或人金 640 圓ヲ貸シ 3 年 8 箇月ノ後年利 9 歩ノ割デ元利合計ヲ受取ツタ。受取ツタ金高ハ何程デアルカ。

\*\* (26) 銀行預金ノ利子ニハ税率  $\frac{5}{100}$  ノ所得税ト税率  $\frac{2}{100}$  ノ資本利子税ガ課セラレル。金 3500 圓ヲ年利 6 分デ銀行ヘ預ケタ人ハ所得税ト資本利子税ヲ引去ツテ半年間ニ何程ノ利子ヲ得ルカ。

\*\* (27) 或人金 250 圓ヲ年利 1 割 2 分デ借リ 1 年後ニ利ヲ元ニ加ヘルト初ヨリ 2 年後ノ元利合計ハ何程トナルカ。

\*\* (28) 或人金 1000 圓ヲ年利 8 分デ貸シ半年毎ニ利息ヲ元金ニ繰入レルト 1.5 年後ノ元利合計ハ何程トナルカ。

(25) 851圓20錢

(26) 97圓65錢

(27) 313圓60錢

(28) 1124圓86錢

\* 歩合特ニ利率ヲイフトキ分ヲ歩ト書クコトモアルコトヲ授クベシ。

\*\* 銀行預金ノ利子ニハ所得税及ビ資本利子税ヲ課セラレルコト, 銀行預金利子ニ課セラレル所得税ハ第 2 種ニ属スルコト, 資本利子税ハ資本利子ノ支拂ヲ受クル者ニ課セラレル國稅ナルコトヲ授ケ, 貯蓄預金ノ利子ニハ所得税及ビ資本利子税ヲ課セラレザルコトヲ注意スベシ。

\*\* 先ヅ最初ノ 1 年間ノ元利合計ヲ求メ, 次ニ之ヲ元金トシテ終リノ 1 年間ノ元利合計ヲ求ムベキコトヲ注意スベシ。

\*\* 半年間ノ利率ハ年利率ノ  $\frac{1}{2}$  ナルコトヲ注意シ, 且利息ノ計算ニ於テ 1 錢未滿ハ通常切捨ツルコトヲ授クベシ。

\* 月利ニテ利息ヲ計算スルトキ 1 月未滿モ 1 月トシテ計算スルコト多キコトヲ授ケ, 此ノ問題ニ於テハ借入ノ月モ返濟ノ月モ共ニ期間ニ入レテ計算セシムベシ。

\*\* 銀行ニテ日歩計算ヲ行フ場合ニハ借入ノ日モ返濟ノ日モ共ニ期間ニ入レ, 利子計算ノ結果ニ於ケル 1 錢未滿ハ切捨ツルコトヲ授クベシ。

\*\* 郵便貯金ノ利子ハ月ニ從ヒテ計算シ, 1 日ヨリ 15 日マデノ預金ニハ其ノ月分ノ利子ヲ附ケ 16 日以後ノ分ニハ附ケズ, 拂戻金ニ對シテハ其ノ月分ノ利子ヲ附ケズ, 且元金ノ 10 錢未滿ノ端數ニ對シテハ利子ヲ附ケズ, 利子計算毎ニ結果ニ於ケル 1 錢未滿ハ切捨ツルコトヲ授クベシ。

\* (29) 或人或年ノ 5 月カラ翌年ノ 3 月マデ月 1 歩 2 厘デ金 80 圓ヲ借リタ。利息何程ヲ拂ツタカ。

\*\* (30) 或人銀行カラ金 750 圓ヲ 3 月 30 日カラ 8 月 31 日マデ日歩 3 錢デ借リタ。元利合計何程カ。

\*\* (31) 郵便貯金ノ利率ハ年 3 % デ, 15 日マデノ預金ニハ其ノ月分ノ利ヲ附ケ 16 日以後ノモノニハ附ケヌ, 又拂戻ノ月モ利ヲ附ケヌ。或人金 70 圓ヲ 5 月始郵便貯金ニ入レ 12 月引出シタ。利子何程カ。

(32) 郵便貯金ハ毎年 3 月末利息ヲ計算シテ元金ニ入レル。或人金 100 圓ヲ今年 7 月 20 日郵便貯金ニ入レタ。此ノ貯金ハ來年 3 月末ニ元利合計何程トナルカ。又來來年 3 月末ニ何程トナルカ。

(29) 10圓56錢

(30) 784圓87錢

(31) 1圓22錢

(32) 102圓 105圓6錢



[公債株式]

\* (1) 5分利附ノ公債證書額面金額 500圓ノモノノ1年間ノ利子ハ何程デアルカ。

\*\* (2) 6分利附ノ公債額面金額總計 1350圓ノモノノ半年ノ利子ハ何程カ。

(3) 5分利附ノ公債證書額面金額 500圓ノモノ1枚, 100圓ノモノ3枚ヲ持ツテ居ル人ノ3月間ニ得ル利子ハ何程デアルカ。

(4) 7分利附某市公債額面高 1000圓ノモノ2枚, 500圓ノモノ3枚, 100圓ノモノ7枚持ツテ居ル人ハ半年ニ利子何程ヲ得ルカ。

(5) 6分5厘利附ノ某縣債額面高 8500圓ニ對スル3.5年間ノ利子ハ何程カ。

- (1) 25圓
- (2) 40圓50錢
- (3) 10圓
- (4) 147圓
- (5) 1933圓75錢

利息ニ關スル計算ノ應用トシテ公債株式ニ關スル問題ヲ此ノ處ニ掲グ。

\* 公債トハ政府又ハ府縣市町村等ニ於テ一時ニ多額ノ費用ヲ要スルトキ公衆ヨリ借入ルル金ニシテ其ノ證トシテ貸主ニ渡ス證書ヲ公債證書トイフコト, 其ノ證書ニ記載セル金高ヲ額面金額或ハ額面高ト稱スルコト, 政府ガ發行スルモノヲ縣債, 市ガ發行スルモノヲ市債ト稱スルコトナドヲ授ケ, 何分利附ノ公債トハ年利何分ノモノナルコトヲ教フベシ。

\*\* 公債ノ利子ハ通常年2回又ハ4回ニ證書ニ附セル利札ト引換ヘニ拂渡サル。

\* 總ベテ營利會社ヲ起スニハ資本金ヲ要スルコト, 其ノ資本金ヲ株式ニ分チ公衆ヨリ募集スルモノヲ株式會社トイフコト, 株式會社ノ出資者ヲ株主トイフコト, 會社ガ出資ノ證トシテ株主ニ渡ス證券ヲ株券トイフコト, 株式會社ニ於テハ定期ニ決算ヲナシ利益金ヲ株主ニ分チ之ヲ配當金トイフコト, 配當金ノ拂込金額ニ對スル歩合ヲ年利率ニテ唱ヘタルモノヲ配當率トイフコトヲ授ケ, 會社ハ其ノ事業ノ盛衰ニヨリ利益金ニ多少アルヲ以テ其ノ配當率ハ公債ノ利率トハ異ナリテ一定ノモノニアラザルコト及ビ會社ノ決算期ハ年2回ノモノ多キコトヲ教フベシ。

\* (6) 或株式會社ノ株式1株ノ金額ハ50圓デ年2期ニ配當ヲスル。或期ノ配當率年1割ノトキ此ノ會社ノ株式10株ヲ持ツテ居ル人ハ幾ラノ配當金ヲ得ルカ。

(7) 或銀行株ハ1株100圓デ年2期ニ配當ヲスル。或期ノ配當率ガ年1割2分ノトキ此ノ株30株ヲ持ツ人ノ配當金ハ何程カ。

(8) 或汽船株10株券4枚ヲ持ツテ居ル人ハ或決算期ニ配當金幾ラヲ得ルカ。此ノ會社ノ1株ハ金50圓, 決算期ハ年2回デ, 此ノ期ノ配當率ハ年8分デアル。

(9) 1株ノ拂込金額25圓ノ或製造會社ノ株式7株ノ株主ハ配當率年7分ノトキ幾ラノ配當金ヲ得ルカ。決算ハ年1回デアル。

- (6) 25圓
- (7) 180圓
- (8) 80圓
- (9) 12圓25錢



\***(10)** 某銀行債券ノ利率ハ年5分5厘デ年2回ニ利子ヲ拂フ。此ノ債券額面500圓ヲ持ツテ居ル人ハ毎回幾ラノ利子ヲ得ルカ。

**(11)** 或會社ノ社債ノ利率ハ年7分5厘デア。此ノ社債券額面1500圓ヲ持ツテ居ル人ハ1年間ニ何程ノ利子ヲ得ルカ。

**(12)** 5分利附ノ公債カラ半年毎ニ利息ガ12圓50錢取レルト其ノ公債ノ額面高ハ幾ラカ。

**(13)** 或債券額面300圓ノモノカラ半年ニ9圓75錢ノ利子ヲ得ルト此ノ債券ノ年利率ハ何程カ。

\*\***(14)** 額面100圓ニツキ93圓50錢ノ相場ノ公債ガアル。此ノ公債額面1450圓ヲ買フニハ金何程イルカ。

- |               |              |
|---------------|--------------|
| (10) 13圓75錢   | (11) 112圓50錢 |
| (12) 500圓     | (13) 6分5厘    |
| (14) 1355圓75錢 |              |

14. 25株

\*會社ガ一時ニ多額ノ金高ヲ要スルトキ公衆ヨリ資金ヲ募集スルコトアリ、此ノトキ出資者ニ渡ス證券ヲ社債券トイフコト、社債券ハ公債證書ト類似ノモノナルコトヲ授クベシ。

\*\*公債株式ハ賣買シ得ルモノナルコト、其ノ賣買價格ハ額面金額ト異ナリ、經濟上ノ狀態、會社ノ情況等ニ依リテ變動スルモノナルコトヲ授ケ、相場又ハ時價トハ其ノ賣買價格ニシテ公債ニテハ額面高100圓ニ對スル價格、株式ニテハ1株ニ對スル價格ナルコトヲ教フベシ。

14. 1株50圓ノ或株式ヲ123圓ノ時價デ買入レルト3075圓デ幾株買フコトガ出來ルカ。

\*公債株式ノ利子又ハ配當金ノ時價ニ對スル年利率ヲ利廻リト稱スルコトヲ授クベシ。

\*\*公債社債ノ利子ニ對シテ所得稅及ビ資本利子稅ヲ課セララルコト、隨ツテ利子ヲ受取ル際ニハ是等ノ税金ヲ引去リタル金高ヲ渡サルルヲ以テ實際受取ル金高ハ利札面ノ金高ト異ナルコトヲ授ケ、且國債ノ利子ハ所得稅ヲ貯蓄債券ノ利子ハ所得稅及ビ資本利子稅ヲ課セラレザルコトヲ注意スベシ。

19. 公債利子ノ所得稅率ハ4%デ資本利子稅率ハ2%デア。6分利附某縣債額面2500圓ヲ持ツテ居ル人ハ是等ノ税金ヲ引去ツテ每年利子何程ヲ得ルカ。

**(15)** 額面100圓ニツキ89圓ノ相場ノトキ金489圓50錢出シテ買ツタ公債ノ額面高ハ幾ラカ。

**(16)** 1株時價54圓ノ株ヲ100株賣リ代リニ1株75圓ノモノヲ買フト幾株買フコトガ出來ルカ。

\***(17)** 5分利附ノ公債ヲ額面金100圓ニツキ95圓デ買入レルト利廻リハ年何程カ。

**(18)** 或株券額面50圓ノモノヲ80圓デ買入レ、年1割2分ノ配當ヲ受ケルト利廻リハ年何程カ。

\*\***(19)** 社債券ノ利子ノ所得稅率ハ5%デ、資本利子稅率ハ2%デア。年利7分ノ或社債額面高800圓ノモノヲ持ツテ居ル人ハ所得稅ト資本利子稅ヲ引去ツテ半年毎ニ何程ノ利子ヲ得ルカ。

- |              |           |
|--------------|-----------|
| (15) 550圓    | (16) 72株  |
| (17) 5分2厘6毛強 | (18) 7分5厘 |
| (19) 26圓4錢   |           |

19. 141圓



## 〔應用問題 5〕

(1) 或村デ或年度ノ村費ハ總計 23187 圓 50 錢デ其ノ 4 割 4 分ガ教育費デアツタ。教育費ハ幾ラデアツタカ。

(2) 金貨ハ金ト其ノ  $\frac{1}{9}$  ノ目方ノ銅トヲ熔カシ合ハセテ造ル。幾パーセントノ金ヲ含ムカ。

(3) 或驛デ或日ノ乗客ハ皆デ 2950 人デ、其ノ 2 割ハ 2 等デ、2 等ノ 1 割ハ 1 等デアツタ。3 等ハ全體ノ何割カ。サウシテ何人カ。

(4) 定價ノ 1 割 5 分引デ買ツタ品ノ代金トシテ 2 圓 55 錢拂ツタ。此ノ品ノ定價ハ幾ラカ。

(5) 1 圓 80 錢ニ賣ルト 1 割ノ損ガアル品ヲ 2 割儲ケテ賣ルニハ賣價ヲ幾ラニスレバヨイカ。

(1) 10202圓50錢 (2) 90%  
(3) 7割8分 2301人 (4) 3圓  
(5) 2圓40錢

2. ニッケル25%銅75% 3. 143人  
4. 2圓90錢 5. 2圓10錢

歩合及ビ利息ニ關スル應用問題ヲ此ノ處ニ掲グ。

2. 白銅貨ハニッケルト其ノ 3 倍ノ目方ノ銅トヲ熔カシ合ハセテ造ル。白銅貨ニ含マレテ居ルニッケル、銅ハ各幾パーセントカ。

3. 或共進會ノ出品人受賞者 250 人ノ中、1 割 2 分ガ 1 等賞デ、残りノ 3 割 5 分ガ 2 等賞デ、其ノ残りガ 3 等賞デアツタ。3 等賞ハ何人カ。

4. 商人ガ商品ヲ仕入直段ノ 6 割増デ賣ツテ 4 圓 64 錢ヲ得タ。仕入直段ハ幾ラカ。

5. 1 圓 95 錢デ賣ルト 3 割ノ儲ケガアル品ヲ 4 割儲ケテ賣ルニハ賣價ヲ幾ラニスレバヨイカ。

\* 所得稅ノ課稅額ハ勤勞所得ニ關スル控除ヲナシタル上、所得總額ガ 3000 圓以下ナルトキ同居ノ戸主及ビ家族中 18 年未滿ノ子供、60 年以上ノ老人及ビ廢疾不具ノ者アルトキハ 1 人ニツキ 100 圓ヅツ減ゼラル。

6. 商人ガ同ジ品 2 箇ヲ買入レ、其ノ一ツハ 1 割儲ケ、他ハ 1 割 7 分損シテ賣ツテ差引 3 圓 22 錢損シタ。此ノ品 1 箇ノ買價ハ幾ラカ。

7. 或人ガ畑ト山林ヲ持ツテ居ル。此ノ人が其ノ所有地ノ地租トシテ 1 年ニ 2 回、毎回ニ合計 62 圓 70 錢ヅツヲ納メル。サウシテ畑ノ賃賃價格ガ 2000 圓デアルト山林ノ賃賃價格ハ幾ラデアルカ。

(6) 吳服商ガ同ジ價ノ反物 2 反ヲ仕入レ、其ノ 1 反ハ 3 割儲ケ、他ノ 1 反ハ 1 割儲ケテ賣リ、合ハセテ 5 圓 60 錢儲ケタ。此ノ反物 1 反ノ仕入直段ハ幾ラカ。

(7) 或人ノ持ツテ居ル田ノ賃賃價格ガ 732 圓デ山林ノ賃賃價格ガ 180 圓デアアル。地租率ハドノ土地デモ其ノ賃賃價格ノ 3 分 8 厘デアアル。此ノ人ハ 1 年間ニ合計何程ノ地租ヲ納メルカ。

\* (8) 月給ガ 160 圓デ子供ガ 3 人アル人ハ所得稅ヲ年 4 回ニ納メルトキ毎回何程ヅツ納メルカ。課稅額ハ給料ノ 2 割ヲ引去ツタ上ニ子供 1 人ニツキ 100 圓ヅツ減ゼラレ、稅率ハ 45 頁(8)ノ通りデアアル。

(6) 14圓 (7) 34圓65錢  
(8) 2圓58錢

6. 46圓 7. 1300圓



\* (9) 金壹萬貳千參百五拾圓ヲ  
年利九歩デ拾箇月借レバ利息ハ  
何程トナルカ。

(10) 或人金ヲ銀行ヨリ日歩參  
錢壹厘デ七拾貳日間借リ元利合  
計五百拾壹圓拾六錢ヲ拂ツタ。  
借リタ金ハ幾ラカ。

(11) 或株式會社ノ半季決算ニ  
配當率ガ年1割1分デアツタ。

此ノトキ株式12株ヲ持ツテ居ル  
人ノ配當金ガ42圓90錢デアツタ。  
此ノ會社ノ1株ノ拂込金額ハ幾  
ラデアルカ。

(12) 5分利公債ヲ額面100圓  
ニツキ93圓デアツト配當率ガ  
年1割2分ノ1株50圓ノ某株式  
ヲ105圓デアツトハ利廻リハ  
何レガ得デ其ノ差ハ何程カ。

- (9) 926圓25錢
- (10) 500圓
- (11) 65圓
- (12) 株式ノ方3厘4毛弱得
- 10. 60圓
- 11. 34株
- 12. 5分利ノ方3毛9弱得

\*金額記載ノ證書等ニ  
於テ數ヲ漢字ニテ記ス  
ニハ通常一ヲ壹,二ヲ貳,  
三ヲ參,十ヲ拾,万ヲ萬ト  
スルコトヲ授ケ,是等ノ  
字ヲ用フルハ改描ヲ防  
ガンガ爲ナルコトヲ説  
明スベシ。

10. 或人月利壹分デ  
金ヲ借リ壹年貳箇月ノ  
後利子八圓四拾錢ヲ拂  
ツタ。元金ハ何程カ。

11. 或會社ノ半季決  
算ニ配當率ガ年9分デ  
アツタ。此ノトキ配當  
金76圓50錢ヲ受取ツタ  
人ハ幾株ノ株主デア  
ルカ。此ノ會社ノ1株金  
額ハ50圓デア  
ル。

12. 額面100圓ノ4  
分利公債ヲ79圓デアツ  
ト5分利公債ヲ98圓  
デアツトハ利廻リハ  
何レガ何程得デア  
ルカ。

\*此ノ圖ハ元金100圓  
ニ對シテ年利率ガ5分,  
8分,1割及ビ1割2分  
ノ場合ニ於ケル期間ト  
利息トノ關係ヲ示スモ  
ノナリ。圖ニ於テ期間  
ハ横線ニテ利息ハ縦線  
ニテ測ルベキコトヲ授  
ケ,其ノ測リ方並ビニ讀  
方ニツキテ教フベシ。

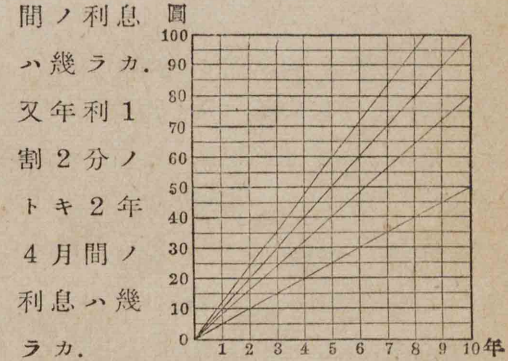
目盛ノ測リ方並ビニ讀  
方ニ於テ一ツノ目盛ニ  
滿タザルモノハ目測ニ  
依リテ目盛ノ次ノ位ノ  
數マデニ及ブベシ。總  
ベテ二ツノ連續量ノ關  
係ヲ斯カル圖ニテ表ス  
トキハ連續セル線トナ  
ルモノニシテ互ニ正比  
例スル2量ノ關係ハ直  
線トナルモノナリ。

14. 年利8分デ元金  
100圓ノ利息ガ36圓ニ  
ナル期間ハ幾ラカ。

(13) 金4000圓ヲ年利5分デ預  
ケ半年毎ニ利ヲ元ニ入レト1.5  
年ノ元利合計ハ幾ラニナルカ。

\* (14) 下ノ圖ハ元金100圓ニ對  
スル期間ト利息ノ關係ヲ示ス。

最下ノ斜線ハ年利率5分,其ノ上  
ハ8分,其ノ上ハ1割,最上ハ1割  
2分ノモノデア  
ル。年利5分ノ  
トキ元金100圓ノ7年間ノ利息  
ハ幾ラカ。年利8分ノトキ5.5年  
間ノ利息



- (13) 4307圓56錢
- (14) 35圓 44圓 28圓
- 14. 4.5年



### III 復習

(整數小數)

(1) 次ノ加法又ハ減法ヲナセ.

$$325+9481+79+8 \quad 6853+927+4013$$

$$734.44+0.183+3.37+1.025+4.52+0.9$$

$$630-276 \quad 4.912-2.85 \quad 83.27-23.281$$

(2) 次ノ乗法ヲナセ.

$$12345 \times 9 \quad 314 \times 0.78 \quad 750.4 \times 0.06$$

$$987 \times 654 \quad 723 \times 18.9 \quad 0.659 \times 7.51$$

(3) 次ノ除法ヲナセ.

$$14364 \div 7 \quad 309.35 \div 23 \quad 752.828 \div 6.8$$

$$6978 \div 52 \quad 76.48 \div 816 \quad 0.2151 \div 0.47$$

(4) 次ノ式ヲ計算セヨ.

$$5783 \times 21 + 695 \times 7 \quad (84 + 103) \times 8735$$

$$9486 \div 18 - 135 \times 3 \quad (9683 - 35) \div 536$$

$$7.65 + 1.73 \times 9 - 18 \quad 6 \times \{(5.1 - 3) \div 7\}$$

(1) 9893 11793 744.438

354 2062 59.939

(2) 111105 244.92 45.024

645498 13661.7 4.94909

(3) 2052 13.45 110.71

134餘10 0.09餘3.04 0.45餘0.0036

(4) 126303 1633445

122 18

5.22 1.8

4. 4636 6.678 342.495 314550 0.04108

此ノ篇ニ於テハ是マ  
デニ學ビタル總ベテノ  
事項ニ互リテ復習シ、傍  
ラ一ニノ新事項ニツキ  
テ補習スルモノトス。  
故ニ教師ハ必ズシモ教  
材ヲ此ノ處ニ掲グル順  
序ニテ課スルヲ要セズ、  
適宜ニ順序ヲ變ジ或ハ  
種種ニ交錯シテ課スト  
モ可ナリ。又教師ハ類  
似ノ問題ヲ作リテ之ヲ  
課シ、且其ノ地方ノ情況  
ニ應ジテ適切ナル問題  
ヲ作リテ之ヲ課スベシ。  
尙數ノ計算ハ確實ヲ期  
スルハ勿論迅速ニ行フ  
ヤウニ練習セシムベシ。

4. 次ノ計算ヲナセ.

$$5703+402-2375+935-29$$

$$63.74-59.038+2.106-0.13$$

$$930.24-84.135 \times 7 + 9.6 \div 8$$

$$(2635+950) \times 29 + 417 \times 505$$

$$\{(9.37+1.24) \times 0.7 - 6.4\} \div 25$$

整數小數ノ加減乗除  
ニ關スル應用問題ヲ此  
ノ處ニ掲グ。

1. 大小二ツノ數ノ  
和ハ75デ大キイ方ハ38  
デアル。小サイ方ハ幾  
ツカ。

2. 大小二ツノ數ノ  
小サイ方ハ大キイ方ノ  
0.9倍デ36デアル。大キ  
イ方ハ幾ツカ。

3. 大小二ツノ數ノ  
大キイ方ハ0.98デ小サ  
イ方ハ大キイ方ノ1.05  
倍ヨリモ0.5ダケ小サイ。  
小サイ方ハ幾ツカ。

4. 甲乙丙三ツノ數  
ガアル。甲乙ノ和ハ30、  
乙丙ノ和ハ36、甲丙ノ和  
ハ32デアル。各幾ツカ。

5. 1 mガ72錢ノ切  
シハ6.5 mデ幾ラカ。

6. 0.6kgガ27錢ノ砂  
糖1 kgノ價ハ幾ラカ。

(應用問題6)

(1) 大小二ツノ數ガアル。其  
ノ差ハ6デ小サイ方ハ15デアル。  
大キイ方ハ幾ツカ。

(2) 大小二ツノ數ガアル。大  
キイ方ハ小サイ方ノ2.5倍デ8.7デ  
アル。小サイ方ハ幾ツカ。

(3) 大小二ツノ數ガアル。小  
サイ方ハ12デ大キイ方ハ小サイ  
方ノ0.8倍ヨリモ5.4ダケ大キイ。  
大キイ方ハ幾ツカ。

(4) 甲乙丙ノ三ツノ數ノ和ハ  
31デ、甲乙ノ和ハ23デ、乙丙ノ和ハ  
18デアル。甲乙丙ハ各幾ツカ。

(5) 1 l 28錢ノ白米23 lノ價  
ハ幾ラカ。又4.5 lノ價ハ幾ラカ。

(6) 長サ11.2 mデ價ガ7圓ノ  
反物ハ1 m何錢何厘ニツクカ。

(1) 21

(2) 3.48

(3) 15

(4) 甲13乙10丙8

(5) 6圓44錢 1圓26錢

(6) 62錢5厘

1. 37

2. 40

3. 0.529

4. 甲13乙17丙19

5. 4圓68錢

6. 45錢



\* (7) 或學校ノ男生徒ノ學級モ女生徒ノ學級モ九ツツアツテ男ハ 478 人デ女ハ 466 人デア。1 學級ノ生徒數ハ男ノ方ハ平均何人カ。又女ノ方ハ平均何人カ。又全體デハ平均何人カ。

(8) 幾ダースカノ鉛筆ガアル。コレヲ 7 人ノ子供ニ 5 本ツツ分ケルト 1 本餘ル。鉛筆ハ幾ダースアルカ。

(9) 60 m ヲ隔テテ 2 本ノ電柱ガアル。此ノ 2 本ノ電柱ノ間ニ 2.5 m 毎ニ櫻ヲ植エルニハ幾本ノ櫻ガイルカ。

(10) 雇人ノ賃錢ガ男 4 人分ト女 7 人分ト等シトキ女 1 人分ガ 76 錢デアルト男 1 人分ハ幾ラデアアルカ。

- (7) 53人強 52人弱 52人強
- (8) 3ダース (9) 23本
- (10) 1圓33錢
- 7. 27圓10錢強 8. 7人
- 9. 36本 10. 8日

\*平均數ヲ求ムルトキ割切レザルヲ普通トスルコトヲ注意シ、此ノ問題ノ答ニ於テ強又ハ弱ヲ附記セシムベシ。

7. 戶數 162 ノ或村デ或年度ノ經費ガ 4439 圓 33 錢デアッタ。平均 1 戶ニツキ何程カ。

8. 鉛筆ガ 3 ダースアル。コレヲ幾人カノ子供ニ 5 本ツツ分ケタラ 1 本餘ッタ。子供ノ數ハ幾人カ。

9. 周圍ガ 144 m ノ池ガアル。此ノ池ノ周ニ 4 m 毎ニ柳ヲ植エルト柳ガ幾本イルカ。

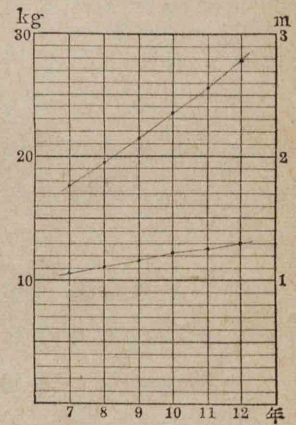
10. 男 4 人デスル仕事ガ女 7 人デスル仕事ニ等シトスルト、女 1 人デ 14 日カカル仕事ヲ男 1 人デスルト幾日カカルカ。

\*此ノ圖ハ尋常小學校男生徒ノ年齢 7 年ヨリ 12 年マデノ平均ノ身長ト體重トヲ示ス。圖ニ於テ年齢ハ横線ニテ身長、體重ハ縦線ニテ示ス。年齢ハ之ヲ連續量トセズ、1 年毎ノ不連續量トナシタリ、故ニ身長、體重ヲ表ス所ノモノハ 61 頁ニ掲ゲタル如キ連續セル線ナラズシテ各 6 箇ノ點ナリ。是等ノ點ヲ順次ニ結び付ケタルモノガ圖ニ於ケル線ナリ。

11. 甲乙丙ノ 3 人ガアル。甲ハ 3 圓 25 錢、乙ハ 2 圓 73 錢、丙ハ 2 圓 48 錢持ツテ居ル。今此ノ 3 人ガ持ツテ居ル金ヲ最モ簡單ニ遣リ取リシテ同ジ金高ヲ持ツヤウニスルニハ 3 人ノ間デドウスレバヨイカ。

(11) 甲ハ 2 圓 15 錢乙ハ 1 圓 43 錢持ツテ居ル。今此ノ 2 人ガ同ジ金高ヲ持ツヤウニスルニハ甲ハ乙ニ幾ラヤラネバナラヌカ。

\* (12) 下ノ圖ハ大正 13 年度ノ小學校男生徒ノ年齢 7 年カラ 12 年マデノ平均ノ身長ト體重ヲ示ス圖デア。下ノ線ハ身長ヲメートルデ表シ、上ノ線ハ體重ヲキログラムデ表シタモノデア。各年ノ身長ト體重ヲ讀ンデ各ノ平均數ヲ計算セヨ。



- (11) 36錢
- (12) 身長 1.19 m 體重 22.6 kg
- 11. 甲ガ乙ニ 9 錢 丙ニ 34 錢 ヲレバヨイ



[應用問題 7]

(1) 物ヲ落スト初ノ 1 秒間ニ 4.9m 落ち、第 2 秒間ニハ第 1 秒間ノ 3 倍、第 3 秒間ニハ第 1 秒間ノ 5 倍落ちル。或塔ノ頂上カラ物ヲ落シタラ 3 秒デ地上ニ達シタ。此ノ塔ノ高サハ幾メートルカ。

(2) 圓形ノ池ガアル。其ノ直徑ガ 9.5m アルト其ノ周ハ何程カ。又其ノ面積ハ何程カ。

(3) 三角形ノ板ガアル。其ノ底辺ハ 35cm デ高サガ 13cm デアル。其ノ面積ハ幾平方センチメートルカ。

(4) 底辺ガ 40m デ高サガ 23m ノ平行四辺形ノ地ト上底ガ 30m、下底ガ 50m、高サガ 18m ノ梯形ノ地トハドチラガドレダケ廣イカ。

(1) 44.1 m (2) 29.83 m 70.85 平方米

(3) 227.5 平方厘

(4) 平行四辺形ガ 200 平方米廣イ

1. 24.5 m 2. 110cm

3. 25.6 m 4. 16 m

長サ、面積、體積及ビ目方ニ關スル應用問題ヲ此ノ處ニ掲グ。

1. 物ヲ落スト 5 秒間ニ 122.5m 落ちル。此ノ 5 秒ノ間ニハ平均 1 秒ニツキ幾メートル落ちルカ。

2. 直徑ガ 35cm ノ圓板ガアル。其ノ周ハ幾センチメートルカ。圓ノ周ハ直徑ノ  $\frac{22}{7}$  トシテ計算セヨ。

3. 三角形ノ地面ガアル。其ノ廣サハ 3.2a デ底辺ガ 25m デアルト高サハ幾メートルデアアルカ。

4. 上底ガ 27m、下底ガ 36m デ、面積ガ 504 平方メートルノ梯形ノ地面ガアル。此ノ梯形ノ高サハ何メートルデアアルカ。

\*厚紙ニ與ヘラレタル寸法通りニ圖ヲ畫ガキ、其ノ形ヲ切取り、線ニ沿ヒテ折目ヲ作り、折合ハセテ平行六面體ヲ作ラシムベシ。

5. 底面積ガ 423 平方センチメートルデ高サガ 13cm ノ角嚮ガアル。其ノ體積ハ何程カ。

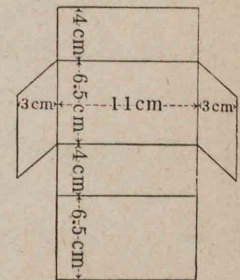
6. 平行六面體ガアル。其ノ高サガ 2.6cm デアツテ、底面ノ平行四辺形ノ底辺ガ 3.1cm、高サガ 1.9cm デアル。此ノ平行六面體ノ體積ハ何程デアアルカ。

7. 直徑 3cm デ高サ 15cm ノ圓嚮ガアル。體積ハ幾ラカ。

8. 銀ノ比重ハ 10.5 デアル。4.2kg ノ銀塊ノ體積ハ幾立方センチメートルカ。

(5) 1 稜ガ 1.2m ノ立方體ト三ツノ稜ガ 1.1m ト 1.2m ト 1.3m ノ立方體ガアル。體積ハドチラノ方ガドレダケ大キイカ。

\* (6) 圖ノ如キ形ヲ厚紙デ作り、折合ハセテ出來ル平行六面體ノ全表面積ト體積ヲ求メヨ。



(7) 直徑ガ 4cm ノ球ガアル。其ノ體積ハ幾ラカ。

(8) 眞鍮ノ比重ハ 8.4 デアルトスレバ、長サガ 1m デ切口ノ直徑ガ 5cm ノ眞鍮ノ圓イ棒ノ重サハ幾キログラムアルカ。1 cc ノ水ノ目方ハ 1 g デアル。

(5) 立方體ガ 0.012 立方米大キイ

(6) 全表面積 270 平方厘 體積 214.5 立方厘

(7) 33.28 立方厘 (8) 16.485 kg

5. 5499 cc

6. 15.314 cc

7. 105.975 cc

8. 400 cc



[分數]

\* (1) 次ノ各ノ分數ヲ約分セヨ.

$$\frac{33}{55} \quad \frac{36}{48} \quad \frac{48}{120} \quad \frac{128}{180} \quad \frac{210}{378} \quad \frac{165}{825}$$

\*\* (2) 次ノ各組ノ數ヲ通分セヨ.

$$\left(\frac{7}{9}, \frac{5}{12}\right) \quad \left(\frac{3}{4}, \frac{7}{8}, \frac{11}{12}\right) \quad \left(\frac{2}{3}, \frac{7}{9}, \frac{8}{15}\right)$$

(3) 次ノ加法又ハ減法ヲナセ.

$$3\frac{6}{7} + \frac{5}{8} \quad 3\frac{3}{10} + 6\frac{7}{12} \quad 1\frac{1}{8} + 2\frac{5}{6} + \frac{4}{9}$$

$$8 - 3\frac{2}{5} \quad 9\frac{1}{6} - 3\frac{5}{8} \quad 12\frac{1}{4} - 6\frac{3}{5} - 4$$

\*\* (4) 次ノ乗法又ハ除法ヲナセ.

$$\frac{3}{8} \times 2\frac{1}{6} \quad 4 \times \frac{5}{9} \times \frac{3}{20} \quad 1\frac{1}{9} \times 2\frac{2}{15} \times \frac{3}{8}$$

$$\frac{6}{7} \div 1\frac{1}{5} \quad 3\frac{5}{16} \div 1\frac{7}{8} \quad 8\frac{5}{21} \div 5\frac{1}{7} \div \frac{2}{9}$$

\*\*\* (5) 次ノ式ヲ計算セヨ.

$$2\frac{3}{8} + \frac{5}{6} - 1\frac{5}{12} \quad 17 - \left(2\frac{1}{8} - 1\frac{1}{4}\right) \times 3$$

$$1\frac{5}{9} \div 2\frac{1}{6} \times \frac{3}{7} \quad \left(8\frac{1}{3} + 0.75\right) \times \frac{4}{9} \div 8$$

- (1)  $\frac{3}{5} \quad \frac{3}{4} \quad \frac{2}{5} \quad \frac{32}{45} \quad \frac{5}{9} \quad \frac{1}{5}$
- (2)  $\frac{28}{36} \quad \frac{15}{36} \quad \frac{18}{24} \quad \frac{21}{24} \quad \frac{22}{24} \quad \frac{30}{45} \quad \frac{35}{45} \quad \frac{24}{45}$
- (3)  $4\frac{27}{56} \quad 9\frac{53}{60} \quad 4\frac{29}{72} \quad 4\frac{3}{5} \quad 5\frac{13}{24} \quad 1\frac{13}{20}$
- (4)  $\frac{13}{16} \quad \frac{1}{3} \quad \frac{8}{9} \quad \frac{5}{7} \quad \frac{23}{30} \quad 7\frac{5}{24}$
- (5)  $1\frac{19}{24} \quad 14\frac{3}{8} \quad \frac{4}{13} \quad \frac{109}{216}$

\*約分ヲ行フ際、約數公

約數ニツキテモ復習ヲ行フベシ.

\*\*通分ヲ行フ際、倍數公

倍數ニツキテモ復習シ、

且ニツ以上ノ分數ノ大

小ヲ知ルニハ通分シテ

後、分子ノ大小ニ依ルコ

ト、並ビニ不等號ニツキ

テ思ヒ出サシムベシ.

\*\*眞分數ハ1ヨリ小ナ

ルコト、或數ニ眞分數ヲ

掛クレバ結果ハ元ノ數

ヨリモ小サクナルコト、

及ビ或數ヲ眞分數ニテ

割レバ結果ハ元ノ數ヨ

リモ大キクナルコトヲ

思ヒ出サシムベシ.

\*\*\*分數ト小數トノ雜レ

ル式ニ於テハ一般ニ小

數ノ方ヲ分數ニ直シテ

計算スルヲ便トスルコ

ト、小數ヲ分數ニ直スコ

ト及ビ分數ヲ小數ニ直

スコトヲ復習スベシ.

分數ノ加減乗除ニ關

スル應用問題ヲ此ノ處ニ掲グ.

\* 漕ハ海里ニ充テテ用

フル字ニシテ海里ト讀

ムベキコトヲ授クベシ.

—————><—————

1. 甲乙丙三ツノ分

數ノ和ハ3デアツテ、乙

ト丙ノ和ガ $1\frac{5}{6}$ 、差ガ $\frac{1}{3}$ デ

アル。甲乙丙各何程カ.

2. 或人初所有地ノ

$\frac{2}{7}$ ヲ賣リ、次ニ殘リノ $\frac{1}{5}$

ニ當ル土地ヲ買ツタ.

所有地ノ増減ハ最初ノ

所有地ノ幾分ノ幾ツカ.

4. 或日午前8時45

分ニ家ヲ出テ學校ヘ行

キ午後3時25分ニ歸ツ

タ。其ノ間ノ時間ノ $\frac{1}{8}$

ハ學校ヘノ往復ニ費シ、

$\frac{5}{8}$ ハ授業ヲ受ケ、殘リハ

食事ト休息ノ時間デア

ツタ。食事ト休息ノ時

間ハ幾ラカ.

[應用問題 8]

(1) 二ツノ分數ガアル。其ノ和ハ3デ差ハ $1\frac{1}{5}$ デアアル。此ノ二ツノ分數ヲ求メヨ.

(2) 或人ガ商賣ヲ始メタ。初ノ年ニ資本金ノ $\frac{1}{3}$ ヲ損シ、次ノ年ニ資本金ノ $\frac{1}{2}$ ヲ儲ケタ。差引損益ハ資本金ノ幾分ノ幾ツカ.

\* (3) 速サガ毎時13.5漕ノ汽船デ甲港カラ乙港マデ行クノ $2\frac{1}{3}$ 時間カカツタ。甲乙兩港間ノ航路ハ幾漕カ.

(4) 太郎ガ或日曜日ノ午前6時ニ起キ午後9時ニ寢タ。此ノ間ノ時間ノ $\frac{1}{5}$ ハ學課ヲ復習シ、 $\frac{1}{3}$ ハ運動ヲナシ、 $\frac{4}{15}$ ハ食事ト休息ニ費シ、殘リノ時間ヲ雜事ニ使ツタ。雜事ニ使ツタ時間ハ何程カ.

- (1)  $2\frac{1}{10}$  (2)  $\frac{1}{6}$  益
- (3) 31.5漕 (4) 3時

- 1. 甲 $1\frac{1}{6}$  乙 $1\frac{1}{12}$  丙 $\frac{3}{4}$  2.  $\frac{1}{7}$  減
- 4. 1時40分



(5) 或人ガ所有地ノ  $\frac{3}{8}$  ヲ 1 a 93 圓デ賣ツテ 6277 圓 50 錢ヲ得タ。初ノ所有地ハ何程デアツタカ。

(6) 甲乙 2 人ノ持ツテ居ル金ハ合ハセテ 12 圓 48 錢デ、甲ノ分ハ乙ノ分ノ  $1\frac{2}{5}$  倍デアル。甲ノ所持金ハ幾ラカ。又乙ノハ幾ラカ。

(7) 或人ガ財産ヲ 2 人ノ子ニ分ケルニ次子ノ分ハ長子ノ分ノ  $\frac{5}{7}$  ニナルヤウニシタラ長子ノ分ガ次子ノ分ヨリモ 5000 圓多カツタ。2 人ノ分前ハ各何程カ。

(8) 甲地カラ乙地マデノ道程ハ甲地カラ丙地マデノ  $\frac{3}{4}$  デ、乙地カラ丙地マデハ甲地カラ乙地マデノ  $\frac{2}{3}$  デアル。甲地カラ丙地ヘ直ニ行クトキノ道程ハ乙地ヲ經テ行クトキノ何分ノ何デアルカ。

- (5) 18ha                      (6) 7圓28錢 5圓20錢
- (7) 長子17500圓次子12500圓
- (8)  $\frac{4}{5}$
- 5. 228俵                      6. 286人 273人
- 7. 長子8100圓次子6300圓末子4900圓
- 8.  $\frac{52}{55}$

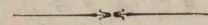
5. 或人ガ所有米ノ  $\frac{5}{9}$  ヲ 1 俵 14 圓 70 錢ニ賣ツテ 4189 圓 50 錢ヲ得タ。後ニ幾俵残ツテ居ルカ。

6. 或學校ノ生徒ノ數ハ男女合ハセテ 559 人デ、男ハ女ノ  $1\frac{1}{21}$  倍デアル。男生徒ハ何人カ。女生徒ハ何人カ。

7. 或人ガ財産ヲ 3 人ノ子ニ分ケルニ次子ノ分前ハ長子ノ分前ノ  $\frac{3}{4}$  ニ當リ、末子ノ分前ハ次子ノ分前ノ  $\frac{7}{9}$  ニ當ルヤウニシタラ末子ノ分前ハ長子ノ分前ヨリモ 3500 圓少カツタ。3 人ノ分前ハ各幾ラカ。

8. 甲ノ所有金ハ乙ノ所有金ノ  $1\frac{5}{6}$  倍デ、丙ノ所有金ハ甲ノ所有金ノ  $\frac{2}{5}$  デアル。乙ト丙ノ所有金ヲ合ハセルト甲ノ所有金ノ幾分ノ幾ツニナルカ。

\* 三角形ノ三ツノ角ノ和ハ 180° ナルコトヲ復習スベシ。

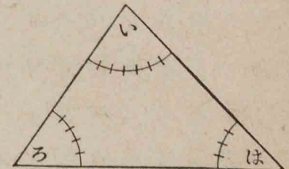


9. 三角形いろはノ角ハろノ角ノ  $1\frac{1}{3}$  倍デハノ角ハろノ角ノ  $\frac{1}{3}$  デアル。い、ろ、はノ各角ハ何度何分カ。

10. 桶ニ水ヲ滿タスノニ大管 4 本ヲ用ヒテモ小管 5 本ヲ用ヒテモ 3 分カカル。大管小管 1 本ツツ一シヨニ用ヒルト幾ラカカルカ。

11. 或仕事ヲスルニ兄ダケデハ 6 時間、仲ノ兄ダケデハ 8 時間、弟ダケデハ 9 時間カカル。此ノ仕事ヲ兄ガ  $1\frac{1}{2}$  時間、仲ノ兄ガ 2 時間シテ残りヲ弟ガスルト、弟ハ幾時間働カネバナラヌカ。又初カラ 3 人デ働クト幾時間デ出来ルカ。

\* (9) 下ノ圖ノ三角形デろノ角ハいノ角ノ幾分ノ幾ツカ。はノ角ハろノ角ノ幾分ノ幾ツカ。い、ろ、はノ各ノ角ハ何度何分デアルカ。



(10) 或桶ニ水ヲ滿タスニ大管<sup>ツツ</sup>ヲ用ヒルト 6 分カカリ、小管ヲ用ヒルト 8 分カカル。大管 2 本ト小管 4 本ヲ同時ニ用ヒルト何分何秒カカルカ。

(11) 或仕事ヲスルニ甲 1 人デハ 12 日カカリ、乙 1 人デハ 18 日カカル。此ノ仕事ヲ甲ガ 8 日ダケシテ残りヲ乙ガシタ。乙ハ幾日働イタカ。又初カラ甲乙 2 人デスルト幾日デ出来ルカ。

- (9)  $\frac{5}{7}$   $\frac{4}{5}$  い 78°45' る 56°15' は 45°
- (10) 1分12秒                      (11) 6日  $7\frac{1}{5}$ 日
- 9. い 90° る 67°30' は 22°30'
- 10. 6分40秒                      11.  $4\frac{1}{2}$ 時  $2\frac{14}{29}$ 時



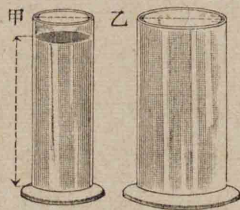
〔應用問題 9〕

\* (1) 1 秒間 = 90 m 飛<sup>ツバノ</sup>ブ燕ト 1 時間 = 216 km 進ム 飛行機ノ速サノ比ヲ求メヨ.

(2) 1 晝夜 = 3 分進ム時計ヲ或日ノ正午ニ正シイ時計ニ合ハセテ置クト翌日正シイ時刻ノ午前 8 時ニハ何時ヲ指シテキルカ.

(3) 機織ガ毎日 8 時間ヅツ働イテ 12 日デ出來ル仕事ヲ毎日 9 時間ヅツ働クト幾日デ仕上ルカ.

\*\* (4) 下圖ノ二ツノ圓壺形ノ器ノ甲ニ入レテアル水ヲ乙ニ移スト水ノ高サハ何種ニナルカ. 圖デ長サハ 1 耗ヲ 1 糶トシテ計算セヨ.



- (1) 3 : 2
- (2) 8時2分30秒
- (3)  $10\frac{2}{3}$ 日
- (4) 12cm

比,比例ニ關スル應用問題ヲ此ノ處ニ掲グ.

\* 名數ノ比ヲ求ムルニハ同ジ單位ノ數ニ直スベキコトヲ注意スベシ.

\*\* 先ヅ圓壺ノ體積ハ底面積ニ高サヲ乘ジテ得ラルルヲ以テ等體積ノ圓壺ノ高サハ底面積ニ

隨ツテ底面ノ直徑ノ平方ニ反比例スルコトヲ授ケ,次ニ圖ニツキテ甲乙兩器ノ底面ノ直徑及

ビ甲ノ水ノ高サヲ測リテ計算セシムベシ. 又此ノ問題ヲ比例ニ依ラズ,圓周率ヲ用ヒテ水ノ

體積ヲ計算シテ解カシメ,其ノ解方ノ煩雜ナルコトニ注意セシムベシ.

又圖ノ長サノ割合ハ兒童用書所載ノモノニツキテノ數ニシテ此ノ處ニ畫ガケルモノニテハ約 3 mm ガ 4 cmニ當ル.

5. 異ナツタ質ノモノガ相似形デアルト,其ノ重サハ對應スル長サノ立方ト比重トニ比例スル. 鐵球トガラス球ガアツテ直徑ノ比 4 : 3, 比重ノ比 3 : 1デ,鐵球ノ重サガ 3.2kgデアルトガ

ラス球ノ重サハ幾ラカ.

6. 1 頁 12 行 1 行 26 字詰ノ書類ヲ 10 頁寫ス間ニ同ジ割デ 1 頁 15 行 1 行 32 字詰ノ書類ヲ幾

頁寫スコトガ出來ルカ.

7. 荷車 15 臺デ 1 臺ニ 7 俵ヅツ積ンデ 4 回往復シテ運ベル米ヲ 35 臺デ 1 臺ニ 6 俵ヅツ積

ムト幾回デ運ベルカ.

(5) 同ジ質ノ物ガ相似形デアルト其ノ重サハ對應スル長サノ立方ニ比例スル. 甲乙二ツノ鉛ノ球ガアツテ直徑ノ比ガ 4 : 3デ 甲ノ重サガ 1.6kgデアルト乙ノ重サハ何程デアルカ.

(6) 1 頁 10 行 1 行 20 字詰ノ書類ヲ 5 頁寫スニ 50 分カカルト,同ジ割デ 1 頁 12 行 1 行 25 字詰ノ書類 20 頁ヲ寫スニハ幾ラカカルカ.

(7) 川ヲ渡スニ舟 8 艘デ 1 艘ニ 10 人ヅツ乘セテ 3 回デ運ビ得ル人數ヲ 6 艘デ 1 艘ニ 15 人ヅツ乘セテ運フト何回カカルカ.

(8) 甲乙丙ノ 3 人ガ蜜柑 80 箱ヲ 56 圓デ買ツテ其ノ中甲ハ 28 箱, 乙ハ 35 箱取り,殘リヲ丙ガ取ツタ. 各幾ラノ金ヲ出サネバナラヌカ.

- (5) 675 g
- (6) 5時
- (7)  $2\frac{2}{3}$ 回
- (8) 甲19圓60錢乙24圓50錢丙11圓90錢
- 5. 450 g
- 6. 6.5頁
- 7. 2回
- 8. 甲9圓90錢乙9圓丙8圓10錢



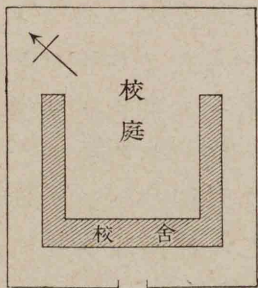
(應用問題10)

(1) 歩合ガ5割4分ノトキ元高18圓ニ對スル歩合高ハ幾ラカ。

(2) 或學校デ去年ノ卒業生ハ96名アツタ。其ノ中デ他ノ學校ヘ入學シタモノガ39名アツタ。コレハ卒業生全體ノ幾パーセントニ當ルカ。

\* (3) 下ノ圖ハ或小學校ノ地圖デ實際ノ $\frac{1}{2000}$ ニ縮メテ畫ガイテアル。此ノ學校ノ校舎ノ面積ハ幾平方米カ。

校庭ノ面積ハ幾平方米カ。又校舎ハ全體ノ面積ノ何割何分何厘カ。



- (1) 9圓72錢
- (2) 40.625%
- (3) 1370平方米 7630平方米 1割5分2厘強
- 2. 594名

歩合ニ關スル應用問題ヲ此ノ處ニ掲グ。

\*先ヅ地圖ニ於ケル縮尺ノ意義ヲ説明シ、縮尺 $\frac{1}{2000}$ トハ圖上ノ長サガ實際ノ長サノ $\frac{1}{2000}$ ナルコトヲ表スコトヲ授ケ、次ニ圖ニツキテ校舎、校庭ヲ示シ、校舎外ノ土地ヲ總ベテ校庭トナスコト、隨ツテ校庭ノ面積ハ全面積ヨリ校舎ノ面積ヲ減ジテ得ベキコト、且圖ニ於テ矢ノ方向ハ北ヲ示スコトヲ教フベシ。又縮尺ノ割合ハ兒童用書所載ノ圖ニツキテノ數ニシテ本書ニ於ケルモノニテハ約 $\frac{3}{8000}$ トシテ計算スベシ。

2. 或學校ノ入學志望者ハ1320名デ其ノ中45%ダケ入學シタ。入學シタモノハ何名カ。

4. 3圓25錢ニ賣レバ原價ノ3割ノ利益ガアル品ヲ2圓70錢ニ賣レバ原價ニ對スル損益ノ歩合ハ何程カ。

5. 砂糖345kgヲ仕入レ、コレヲ2割ノ利ヲ得テ賣ツタラ155圓25錢ヲ得タ。1kgヲ幾ラデ仕入レタカ。

6. 賃賃價格ガ678圓ノ牧場ヲ持ツテ居ル人ハ1回ニ地租何程ヲ納メルカ。牧場ノ地租ハ年2回ニ納メル。

7. 所得稅ノ課稅額ガ年4000圓ノ人ハ4000圓ノ中ノ3000圓ニ對シテハ70圓60錢デ殘リノ1000圓ニ對シテハ $\frac{5}{100}$ ヲ課セラレル。課稅額4000圓ノ人ノ1年間ニ納メル所得稅ハ何程カ。之ヲ年4回ニ納メルト1回幾ラヅツデアルカ。

(4) 1圓44錢ニ賣レバ原價ノ1割ノ損ガアル品ヲ原價ノ5割儲ケテ賣ツタ。此ノ品ノ賣價ハ幾ラデアツタカ。

(5) 茶135kgヲ324圓デ仕入レ、コレヲ賣ツテ2割5分ノ利ヲ得ヨウト思フ。1kgノ賣價ヲ幾ラニスレバヨイカ。

(6) 賃賃價格2060圓ノ田ヲ持ツテ居ル人ガ年4回ニ毎回19圓57錢ノ地租ヲ納メル。地租率ハ賃賃價格ノ1000分ノ幾ツカ。

(7) 所得稅ノ課稅額ガ年1200圓ノ人ハ9圓60錢、1500圓ノ人ハ15圓60錢、2000圓ノ人ハ30圓60錢、3000圓ノ人ハ70圓60錢ノ所得稅ヲ納メルト、是等ノ人ノ所得稅ノ課稅額ニ對スル歩合ハ各何程カ。

- (4) 2圓40錢
- (5) 3圓
- (6)  $\frac{38}{1000}$
- (7) 1200圓8厘, 1500圓1分4毛, 2000圓1分5厘3毛, 3000圓2分3厘5毛強
- 4. 8分益
- 5. 37錢5厘
- 6. 12圓88錢
- 7. 120圓60錢 30圓15錢



(應用問題 11)

(1) 金貳萬參千四百圓ヲ年利  
率六歩デ壹年拾箇月貸セバ利息  
何程ヲ得ルカ。

(2) 金45圓ヲ月利9厘デ借り  
幾月カノ後元利合計金51圓48錢  
ヲ返シタ。幾年幾月借リタノカ。

(3) 日歩2錢8厘デ金1300圓  
ヲ銀行カラ借り、75日分ノ利子ヲ  
拂フト利子ハ何程カ。

\* (4) 日歩3錢ヲ年利率ニ直ス  
ト何割何分何厘何毛ニ當ルカ。

(5) 6分利附ノ某公債ノ半年  
間ノ利子ガ25圓50錢デアル。此  
ノ公債ノ額面總高ハ幾ラカ。

(6) 1株50圓ノ某會社株式ヲ  
85圓デ買ヒ年1割1分ノ配當ヲ  
得レバ利廻リハ年何程ニ當ルカ。

- (1) 2574圓
- (2) 1年4月
- (3) 27圓30錢
- (4) 1割9厘5毛
- (5) 850圓
- (6) 6分4厘7毛強
- 1. 2年4月
- 3. 3錢2厘
- 5. 5分9厘1毛強
- 6. 50圓

利息、公債株式ニ關ス  
ル應用問題ヲ此ノ處ニ  
掲グ。

\* 日歩ヲ年利率ニ直ス  
トキ平年閏年ニ關セズ、  
1年ヲ365日ト見ルベ  
キコトヲ教フベシ。

1. 金3750圓ヲ年利  
7分デ貸シ利息612圓  
50錢ヲ得タ。幾年幾月  
貸シタノデアルカ。

3. 或人銀行カラ金  
850圓ヲ借り90日分ノ  
利息トシテ金24圓48錢  
拂ツタ。日歩ハ幾ラカ。

5. 額面高500圓ノ  
5分利公債證書ヲ423  
圓デ買入レタ。利廻リ  
ハ年何程ニ當ルカ。

6. 某汽船株1株額  
面金額50圓ノモノ25株  
ヲ持ツテ居ル人ハ配當  
率年8分ノトキ半年間  
ノ配當金ハ何程カ。

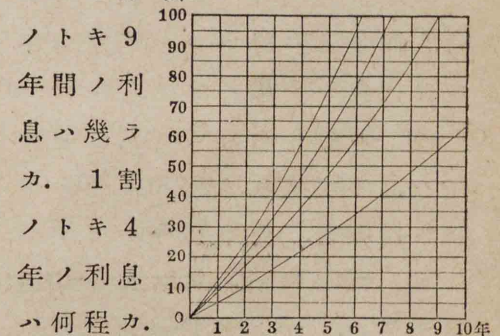
\* 郵便貯金ノ利率ハ年  
3分ナルコト、月ノ1日  
ヨリ15日マデノ預金ニ  
ハ其ノ月分ノ利子ヲ附  
ケ16日以後ノモノニハ  
附ケザルコト、拂戻ノ月  
ハ利子ヲ附ケザルコト、  
毎年3月末利子ヲ計算  
シテ元金ニ繰込ムコト、  
10錢未滿ノ金高ニハ利  
子ヲ附ケザルコト、計算  
期ニ於テ利子合計ノ1  
錢未滿ヲ切捨ツルコト  
ヲ復習スベシ。

\*\* 61頁ニ掲ゲタル單利  
法ノ圖ト比較シ、複利法  
ニテハ利息ハ期間ニ比  
例セズ、故ニ線ハ曲線ト  
ナルコトヲ注意スベシ。

8. 1年毎ノ複利法  
ニヨルト元金100圓ノ  
年利8%、7年間ノ利子  
ハ何程カ。又年利12%、  
3年間ノ利子ハ何程カ。

\* (7) 或人金50圓ヲ一昨年7月  
15日郵便貯金ニ入レ、其ノ中20圓  
ヲ昨年8月引出シタ。今年3月  
末ノ貯金高ハ元利合計何程カ。

\*\* (8) 下ノ圖ハ元金100圓ニ對  
シテ1年毎ニ利ヲ元ニ繰込ムト  
キ期間ト利息ノ關係ヲ示ス。圖  
ノ曲線ハ下ヨリ順ニ年5分、8分、  
1割、1割2分ノモノデアル。年  
5分ノトキ7年間ノ利息ハ幾ラ  
カ。8分



(7) 32圓25錢 (8) 41圓 100圓 46圓

8. 71圓 40圓



〔應用問題12〕

- \* (1) 昭和4年ハ神武天皇即位紀元2589年デ西曆1929年デア。昭和10年ハ西曆何年カ。又西曆1年ハ神武天皇即位紀元何年カ。
- \*\* (2) 大正15年12月25日大正天皇崩御アリ、同日今上天皇踐祚セラレ昭和ト改元サレタ。或公債ノ利札ニ大正20年6月渡ト記シテアル。是ハ昭和何年ニ當ルカ。
- (3) 世界大戦争ハ大正3年ニ始リ同8年ニ終ツタ。西曆何年カラ何年マデ續イタカ。
- (4) 西曆年數ガ4デ割切レル年ハ閏年デア。昭和5年ハ平年カ閏年カ。昭和11年ハドウカ。
- \*\* (5) 正七角形ノ角ノ和ハ10直角デア。一ツノ角ハ何度カ。

- (1) 1935年 661年 (2) 6年
- (3) 1914年カラ1919年マデ
- (4) 平年 閏年 (5)  $123^{\circ}34'17\frac{1}{7}$
- 1. 2586年 1926年 2. 4年
- 4. 昭和3年 5.  $147^{\circ}16'21\frac{9}{11}$

種種ノ應用問題ヲ此ノ處ニ掲グ。

- \* 神武天皇即位紀元年數ハ西曆年數ヨリ660多キコトヲ注意スベシ。
- \*\* 大正15年ガ昭和元年ナルコトヲ注意スベシ。
- \*\* 正多角形ハ辺モ角モ皆相等シキコトヲ教ヘ、隨ツテ正七角形ノ一ツノ角ハ10直角ノ $\frac{1}{7}$ ナルコトヲ注意スベシ。

- 1. 昭和元年ハ神武天皇即位紀元何年デア。又西曆何年カ。
- 2. 或證書ノ中ニ大正18年ト書イテアル。是ハ昭和何年ノコトカ。
- 4. 大正13年ハ閏年デアツタ。其ノ次ノ閏年ハイツデア。カ。
- 5. 正十一角形ノ角ノ和ハ18直角デア。一ツノ角ハ何度カ。

\* 此ノ圖ハ四ツ身筒袖ノ着物ノ裁方ノ寸法ヲ示セルモノナリ。裁方ノ本裁ト異ナル點ヲ説明スベシ。

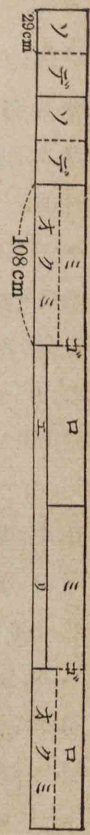
\*\* キロワットハ工率ヲ測ルニ用フル單位ニシテ1キロワットノ工率ニテ1時間ニナス仕事ヲ1キロワット時トイフ。此ノ處ニ於テキロワット時トハ單ニ電流ノナス仕事ヲ測ル單位トシテ生徒ニ教フベシ。

6. 圖ノ寸法ヨリモ袖ガ26cm長クテ、身頃ガ2cm短イト、切レノ長サハ何程イルカ。

7. 或家デハ電燈ガ8燈アツテ或月ニ14キロワット時使ツタ。電力計貸付料ガ30錢デ、外ハ(7)ノ通りデアルト其ノ月ノ電燈料ハ何程カ。

\* (6) 右ノ圖ハ四ツ身筒袖ノ着物ノ裁方ノ寸法ヲ示ス圖デア。此ノ着物ヲ作ルニハ切レガ何程イルカ。

\*\* (7) 某電燈會社ノ電燈料ハ1月毎ニ計算シ、1キロワット時ガ16錢ノ割デ、キロワット時ノ數ガ電燈ノ數ヲ超エルト超エタ部分ニ對シテハ電燈ノ數マデ14錢ノ割デ、外ニ布線貸付料トシテ1燈ニツキ5錢ト電力計貸付料トシテ5燈デハ20錢デア。或家ニ5燈アツテ或月ニ9キロワット時使ツタ。此ノ月ノ電燈料ハ幾ラデア。カ。



- (6) 5.48 m (7) 1圓81錢
- 6. 6.44 m 7. 2圓82錢



\* (8) 電報料ハ15字マデハ30錢  
デ其ノ上ハ5字又ハ其ノ端數ヲ  
増ス毎ニ5錢ヲ増ス。37字ノ電  
報ヲ出スニハ幾ライルカ。

\*\* (9) 普通小包郵便料ハ500g  
マデ10錢,1kgマデ14錢デ其ノ上  
ハ1kg又ハ其ノ端數ヲ増ス毎ニ  
8錢ヲ増ス。3.75kgノ物ヲ小包  
郵便ニ出スト郵便料ハ何程カ。

\*\* (10) 鐵道省線<sup>シヤツ</sup>3等旅客運賃ハ  
80kmマデハ1kmニツキ1錢5厘  
6毛,80kmヲ超エ160kmマデハ超  
エタ分ハ1kmニツキ1錢3厘1  
毛,160kmヲ超エ320kmマデハ超  
エタ分ハ1kmニツキ1錢6毛ノ  
割デ計算シ結果ノ1錢未滿ハ1  
錢ニ切上ゲル。101kmノ運賃ハ  
幾ラカ。303kmノ運賃ハ幾ラカ。

(8) 55錢 (9) 38錢

(10) 1圓53錢 3圓82錢

10. 2等4圓6錢1等6圓9錢

\*電報ニ用フル字ハ片  
假名ト〇,一,二,三,九ノ10  
字ニシテ濁音,半濁音ハ  
2字トシテ計算シ,外ニ  
記號1,ハ,ニ,〇ヲ用フル  
コトヲ得,記號〇ハ2字  
分他ハ1字分トシテ計  
算スルコトヲ授クベシ。

\*\*小包郵便ニハ普通ト  
書留トノ2種アルコト,  
書留ノ料金ハ普通ノ5  
割増ナルコトヲ授ケ,且  
目方ノ制限ハ6kgナル  
コトヲ注意スベシ。

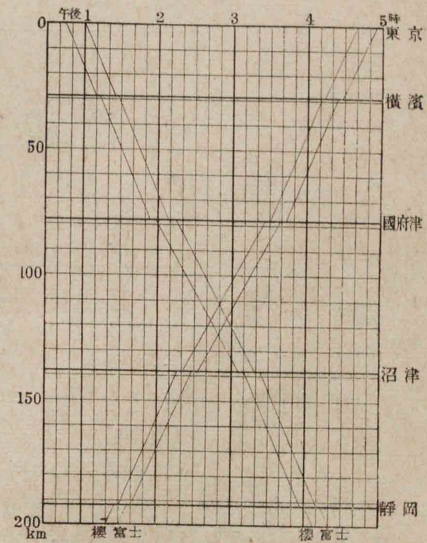
\*\*旅客運賃ヲ計算スル  
場合ニ1km未滿ノ端數  
ハ1kmニ切上ゲテ計算  
スルコトヲ注意スベシ。

10. 鐵道省線2等旅  
客運賃ハ3等ノ2倍デ,  
1等旅客運賃ハ3等ノ  
3倍デアル。139kmノ  
2等ト1等ノ旅客運賃  
ハ各何程カ。

\*圖ハ東京静岡間ノ列  
車運行表ノ一部ニシテ  
本書修正當時ニ於ケル  
特別急行列車富士及ビ  
櫻ノ運行ヲ示セルモノ  
ナリ。圖ニ於テ時刻ハ  
横線ニテ,距離ハ縦線ニ  
テ示セルコト,東京ノ方  
ヨリノ列車ヲ下リ,東京  
ノ方ヘノ列車ヲ上リト  
イフコトヲ授ケ,列車ハ  
發車シテヨリ次ニ停車  
スル迄常ニ一定ノ速サ  
ニテ進行スルモノト見  
做シテ此ノ圖ヲ畫ガキ  
タルコトヲ注意スベシ。

11. 富士下リガ横濱  
發ハ何時デ國府津着ハ  
何時カ。櫻上リガ静岡  
發ハ何時デ沼津着ハ何  
時カ。櫻下リガ富士上  
リト出會フハ何處デ何  
時カ。櫻下リト上リガ  
出會フハ何處デ何時カ。

\* (11) 下圖ハ列車運行表ノ一部  
デアル。櫻下リガ東京ヲ發スル  
ハ何時デ静岡ヘ着スルハ何時カ。  
富士上リガ沼津着ハ何時デ横濱  
發ハ何時カ。富士下リガ櫻上リ  
ト出會フハ何處デソレハ何時カ。



(11) 東京發午後0時45分静岡着午後3時57分  
沼津着午後2時28分横濱發午後4時28分  
東京ヨリ111kmノ所デ午後2時50分

11. 横濱發午後1時28分國府津着午後2時9分  
静岡發午後1時30分沼津着午後2時16分  
東京ヨリ124kmノ所デ午後2時49分  
東京ヨリ118kmノ所デ午後2時43分



昭和十一年九月五日 修正印刷

昭和十一年九月八日 修正發行

尋常小學算術書第六學年教師用

定價金七錢

と

著作權所有

著者兼發行所 文 部 省

昭和十一年九月八日 翻刻印刷

昭和十一年九月九日 文部省検査済

昭和十二年二月十九日 翻刻發行

東京市王子區堀船町一丁目八百五十七番地

翻刻發行兼印刷者 東京書籍株式會社

代表者 石 川 正 作

東京市王子區堀船町一丁目八百五十七番地

印刷所 東京書籍株式會社工場

東京市王子區堀船町一丁目八百五十七番地

發行所 東京書籍株式會社



三  
浦